

セキュアVPN接続サービス

～インストールと接続方法～

※注意事項※ 2024年10月時点

FortiClient 7.4 において以下の現象が確認されております

<Windows>

接続ボタンをクリックしても「接続中」のまま画面が停止してしまいVPN接続ができない

⇒ [【解決方法】 Visual C++ 再頒布可能パッケージ インストール方法](#)

<macOS>

不具合があり起動しない (V7.4.0)

⇒ [V7.4.1 \(使用するにはmacOS11以降が必要\) で起動可能となりました \(2024年11月\)](#)

作成部署 : 事務局 総務部 教学ICT課

作成日 : 2020-09-16

更新日 : 2025-03-26

はじめに

セキュアVPN接続サービスは、学外から学内のみ使用可能な各種サーバー、ホームページ、アプリケーション等を利用するために使用するサービスです。

セキュアVPN接続サービスを利用することにより、講義資料配信システム（Notre Academia）や出欠席管理アプリが利用可能となります。

<利用上の注意点>

サービス接続後は、仮想的に学内LANに接続されているパソコンと同等となります。そのためウィルス等に感染した端末で接続すると、学内LANに接続されているパソコン等に障害を与える可能性があります。

サービス利用の際は、自身の端末のセキュリティ管理を行いウィルス対策等を行った上で接続してください。

事前準備（1 / 3）

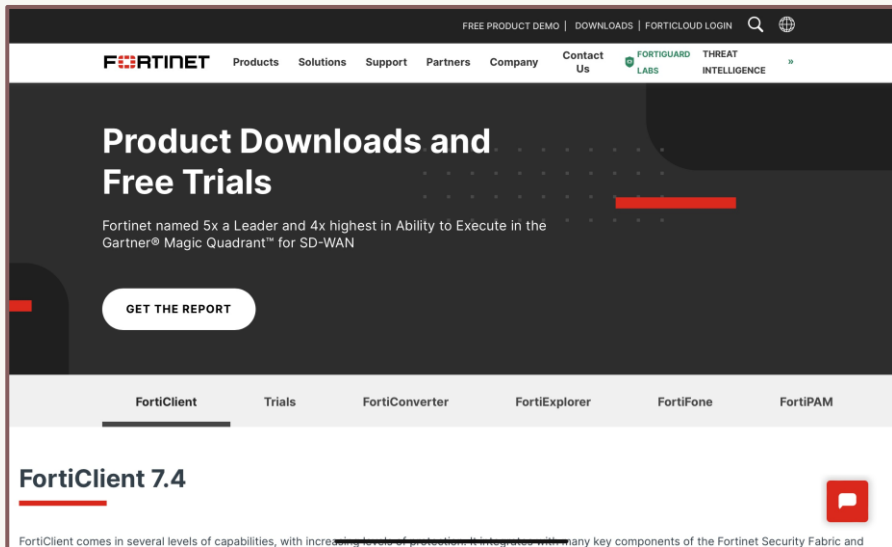
セキュアVPN接続を行う際は、Forticlient VPNというソフトウェアを利用します。そのため事前にソフトウェアのダウンロードおよびインストールを行う必要があります。

ダウンロードサイト（Fortinet社のWEBサイト）

<https://www.fortinet.com/support/product-downloads>



※iOSのアプリは上記サイトからではなく
App Storeからダウンロードするように
してください（P.7へ）。



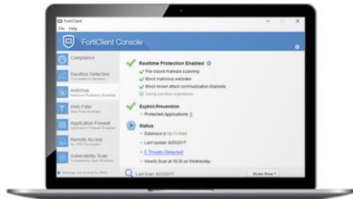
事前準備 (2 / 3)

表示されたサイトの下方にある「FortiClient VPN」へ移動します。

※ 「FortiClient」ではなく「FortiClient VPN」を使用します。

FortiClient 7.4

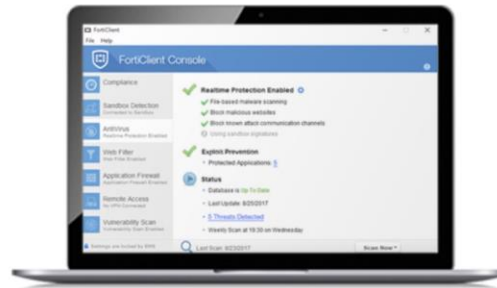
FortiClient comes in several levels of capabilities, with increasing levels of protection. It integrates with many key components of the Fortinet Security Fabric and is centrally managed by the Endpoint Management Server (EMS)



- [VPN/ZTNA Edition](#)
- [EPP/APT Edition](#)
- [FortiClient EMS](#)
- [FortiClient VPN only \(DIY\)](#)

FortiClient 7.4

FortiClient comes in several levels of capabilities, with increasing levels of protection. It integrates with many key components of the Fortinet Security Fabric and is centrally managed by the Endpoint Management Server (EMS)



- [VPN/ZTNA Edition](#)
- [EPP/APT Edition](#)
- [FortiClient EMS](#)
- [FortiClient VPN only \(DIY, no support\)](#)

「FortiClient VPN only」をクリックすると該当箇所へ移動します

事前準備 (3/3)


表示されたサイトの下方にある「FortiClient **VPN**」から各自の環境に応じた **DOWNLOAD** ボタンをクリックします。

FortiClient VPN


The VPN-only version of FortiClient offers SSL VPN and IPsecVPN, but does not include any support. Download the best VPN software for multiple devices.

Remote Access


- ✓ SSL VPN with MFA
- ✓ IPSEC VPN with MFA

Windows 


DOWNLOAD VPN for Windows

Mac 


DOWNLOAD VPN for MacOS




DOWNLOAD VPN for Linux .rpm

iOS 

DOWNLOAD VPN for iOS

Android 

DOWNLOAD VPN for Android



DOWNLOAD VPN for Linux .deb

※iOSのアプリは上記からではなく
直接App Storeからダウンロードする
ようにしてください (P.7へ)

ダウンロード方法 サマリー

iOSの場合 ダウンロード

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

App Storeを開きます。FortiClient VPNの「入手」ボタンをタップし、ダウンロードを行います。

直接App Storeを開いた場合は、検索欄に「FortiClient VPN」と入力して検索してください

「FortiClient」ではなく「FortiClient VPN」である事を確認してください



※Apple IDのサインインを求められる場合は、パスワードを入力し「OK」ボタンをタップ

Windows 11の場合 ダウンロード

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

ダウンロード完了後は、「開く」をクリックするか保存先のフォルダーを表示し、実行ファイルを起動します。



Microsoft Edge



Google Chrome

※使用プラグインによって操作方法が異なります

16

Androidの場合 インストール

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

Google Playが開きます。FortiClient VPNの「インストール」ボタンをタップし、インストールを行います。

「FortiClient」ではなく「FortiClient VPN」である事を確認してください

直接Playストア(Google Play)を開いた場合は、検索欄に「FortiClient VPN」と入力して検索してください



29

MacOSの場合 ダウンロード

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

ダウンロードされたdmgファイルを開きます。FortiClientInstallerが開きます。

ダウンロード時にダウンロード許可を求められる場合があります。「許可」をクリックします。

「www.forticlient.com」でのダウンロードを許可しますか？
「Webサイト」詳細設定で、ファイルをダウンロードできるWebサイトを承認できます。

※環境によっては、ダウンロード許可の確認など表示されない場合があります。

※使用プラグインによって、ダウンロード方法が異なります。



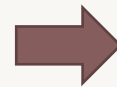
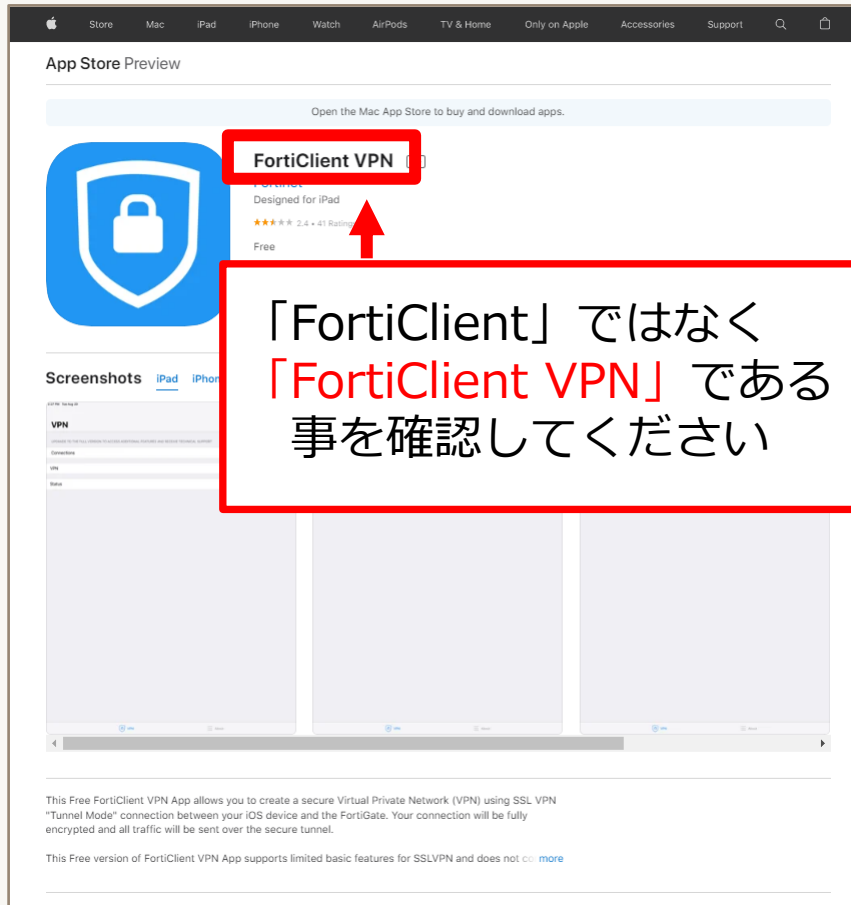
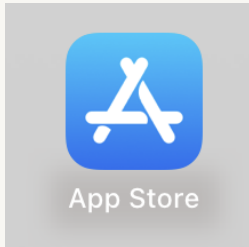
36

iOSの場合 ダウンロード

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

App Storeを開きます。FortiClient VPNの「入手」ボタンをタップし、ダウンロードを行います。

直接App Storeを開いた場合は、検索欄に「FortiClient VPN」と入力して検索してください

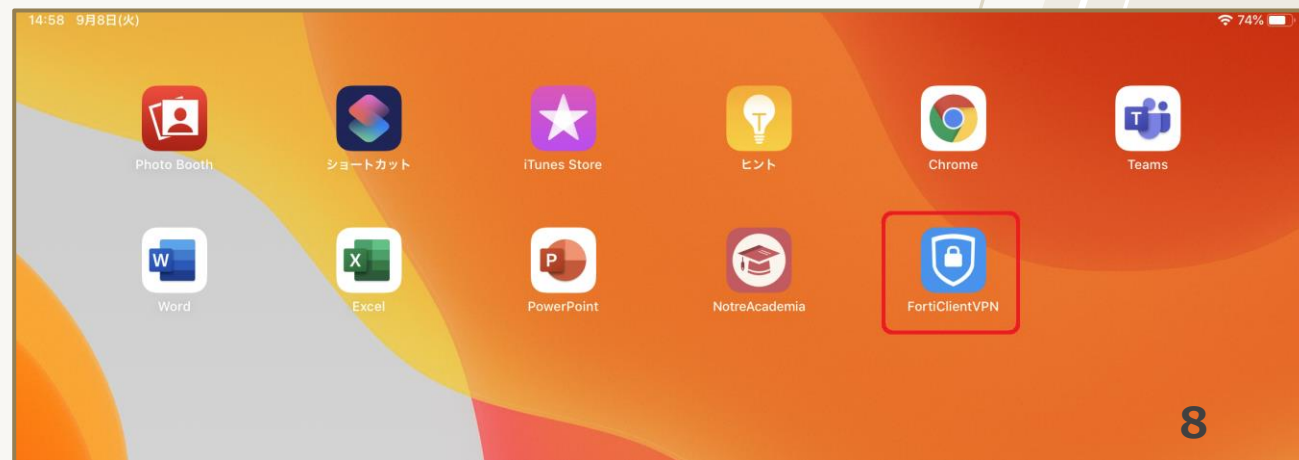
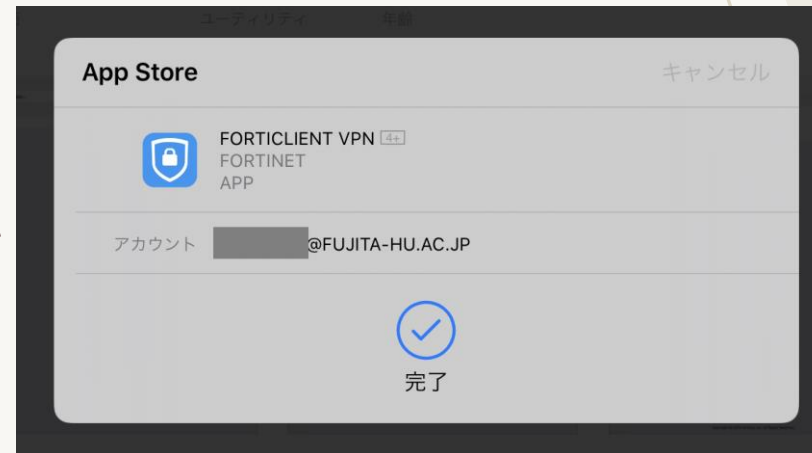
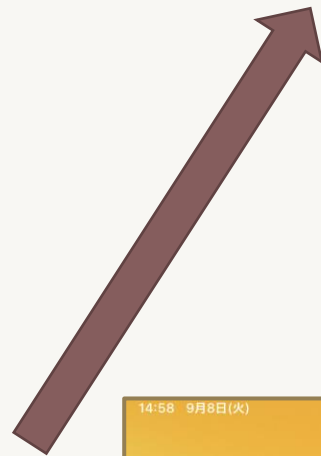


※Apple IDのサインインを求められる場合は、パスワードを入力し「OK」ボタンをタップ

iOSの場合 インストール

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

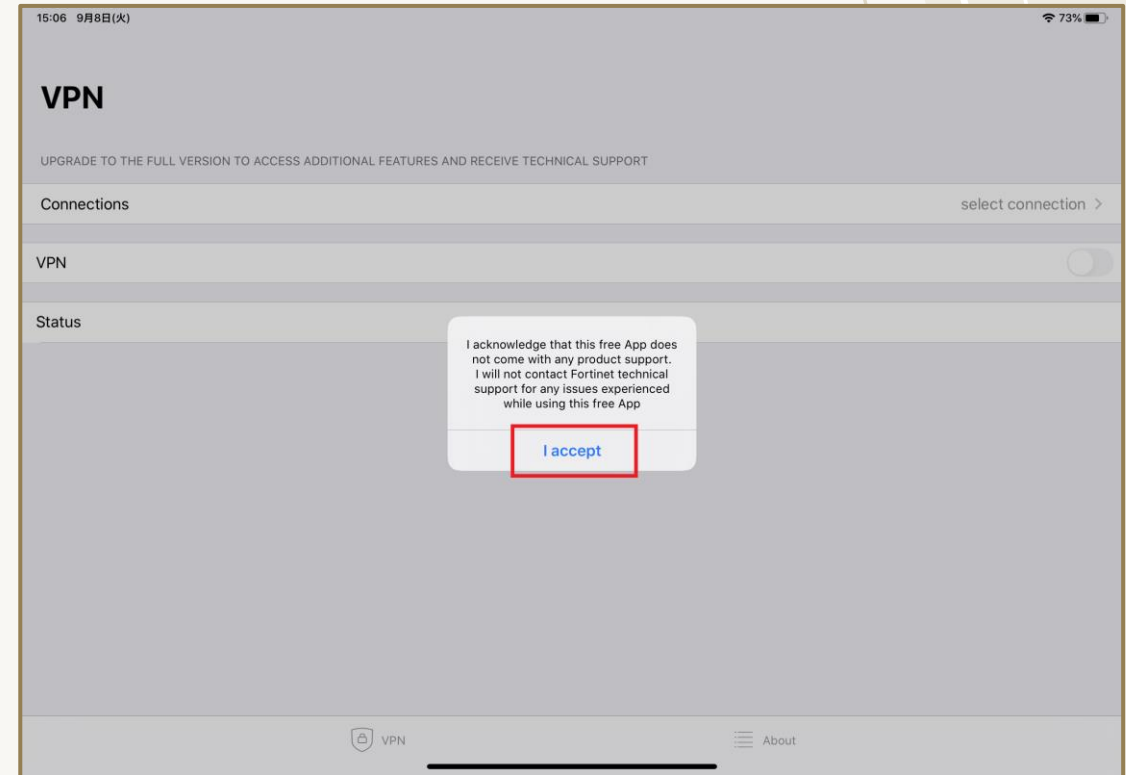
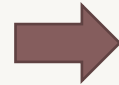
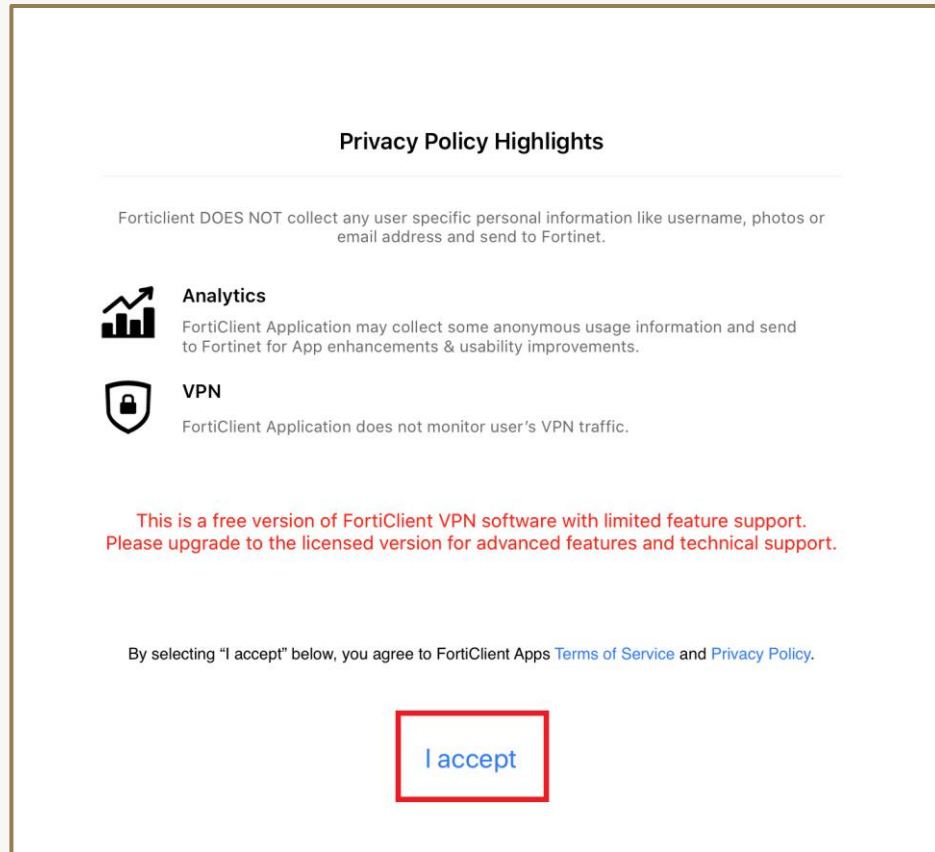
ダウンロード後、インストールを行います。



iOSの場合 初期設定（1 / 5）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

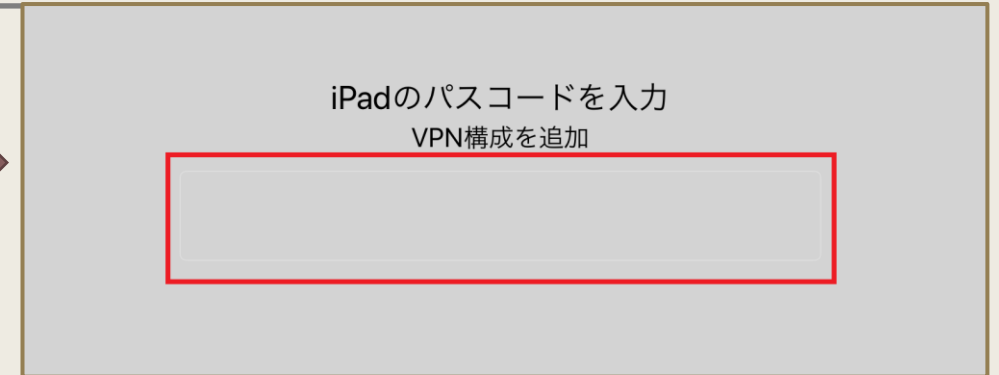
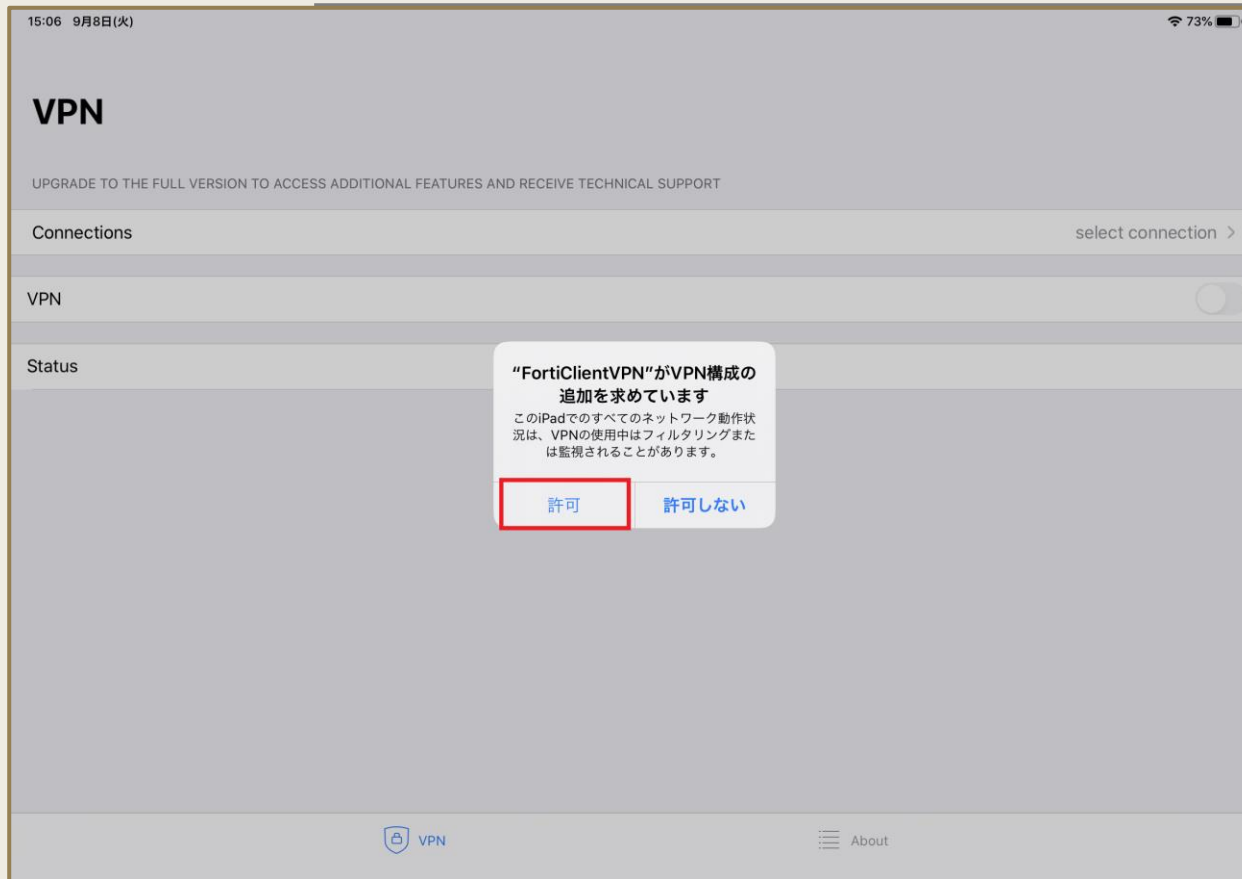
インストール後、アプリを起動し初期設定を行います。



iOSの場合 初期設定（2 / 5）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

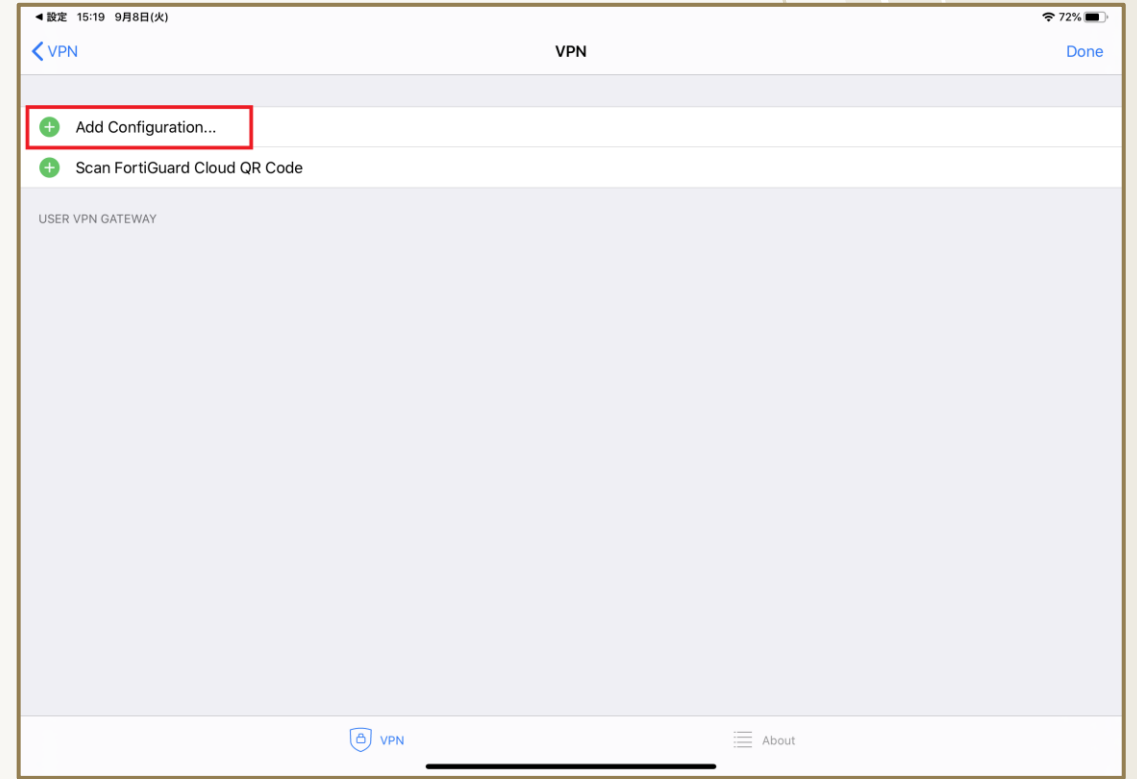
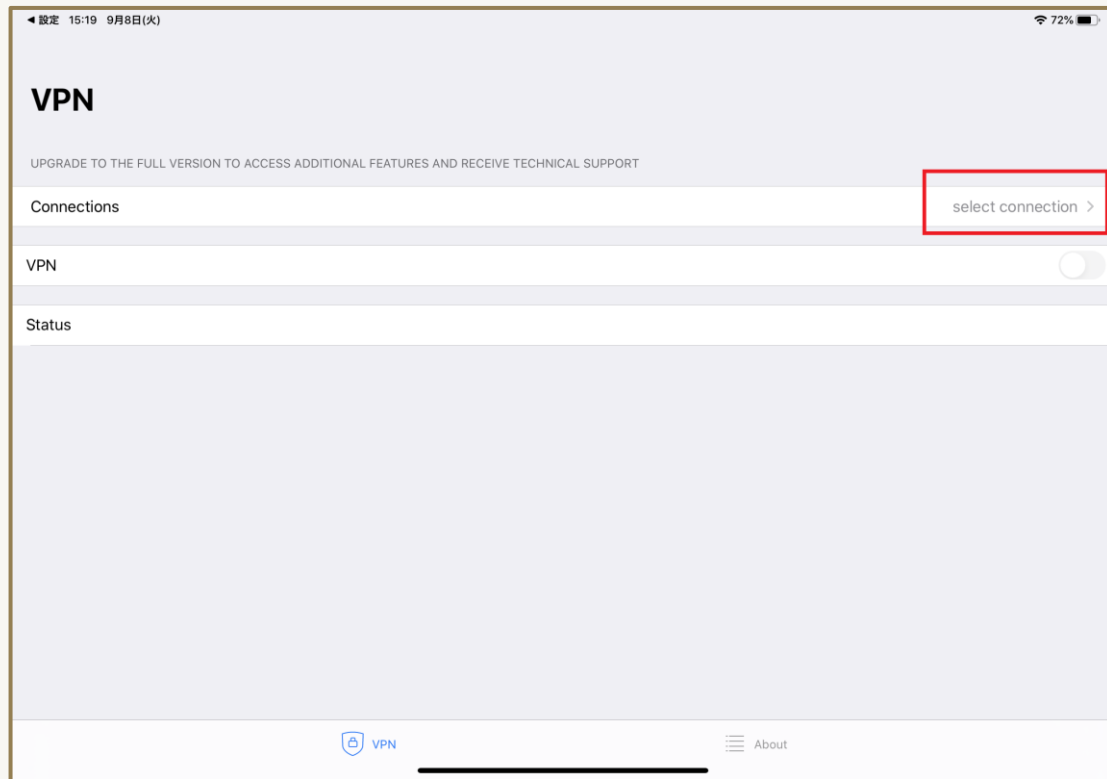
表示内容をよく読み「許可」をタップします（許可しない場合は使用できません）。パスコードを求められた場合はパスコードを入力します。



iOSの場合 初期設定（3 / 5）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

接続情報を設定するため、「select connection >」をタップします。
次に、「Add Configuration」をタップします。



iOSの場合 初期設定（4 / 5）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

各項目を入力します。入力後、「Save」をタップします。

Secure Protocol: SSLVPN

Name: FUJITA-VPN SSL

※分かりやすい名称を設定

Server Address:

<https://vpn-ssl.fujita-hu.ac.jp>

(フイビ°イヌ ハイフン イスイル)

Port: 443

※Portの設定が行われるとServer Address
の表示が下記へ表記にかわる

<https://vpn-ssl.fujita-hu.ac.jp:443>

User: FUJITA-NETのIDを入力

※メールアドレスの@より前の部分

13:13 10月29日(火) FUJITA-VPN SSL Save

VPN ACCOUNT INFORMATION

Secure Protocol SSLVPN

Name FUJITA-VPN SSL

Server Address https://vpn-ssl.fujita-hu.ac.jp:443

Add Server Address +

SSO

Port 443

CLIENT CERTIFICATE

Use Certificate

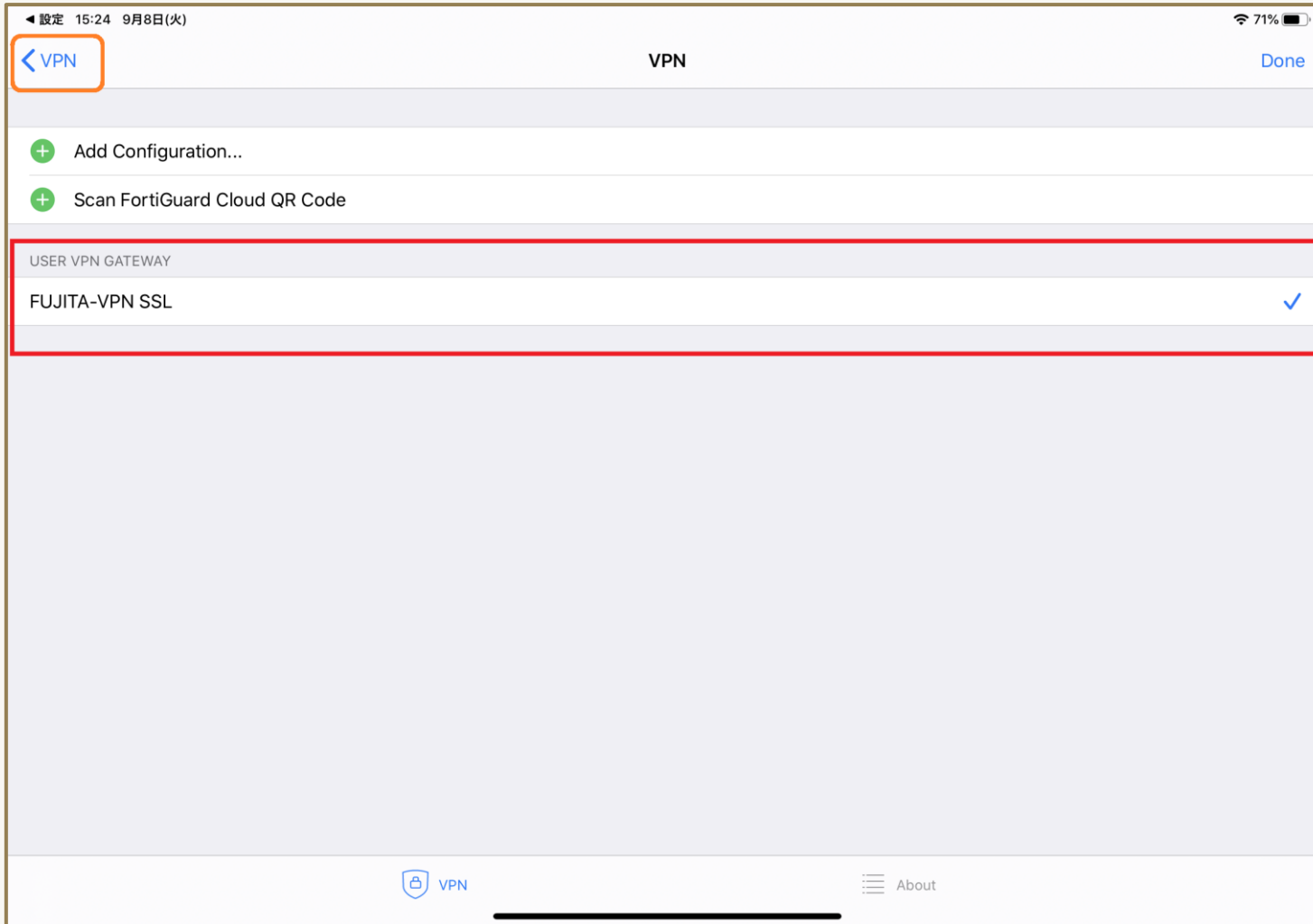
CREDENTIALS

Username FujitaHajime

iOSの場合 初期設定（5 / 5）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

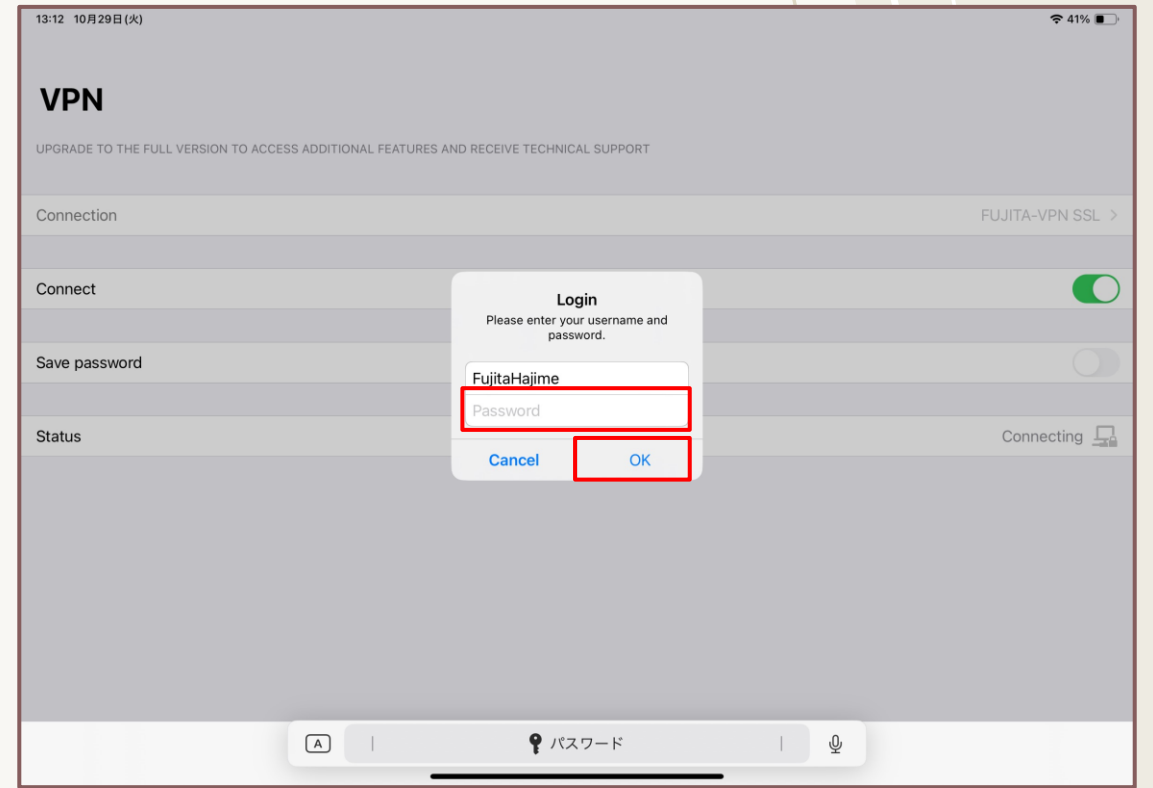
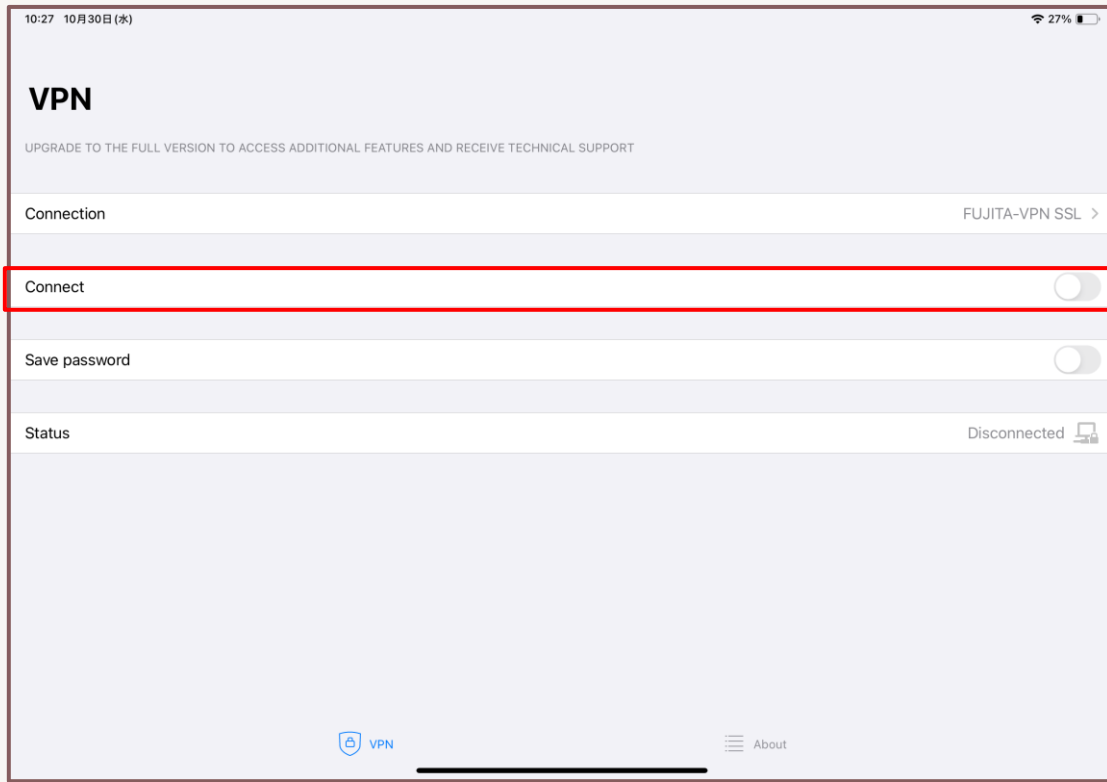
接続情報が登録されます。接続を試す場合は「<VPN」をタップします。



iOSの場合 VPN接続 (1 / 2)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

登録した接続情報で、接続を試します。
Connect項目のスイッチをONにする。



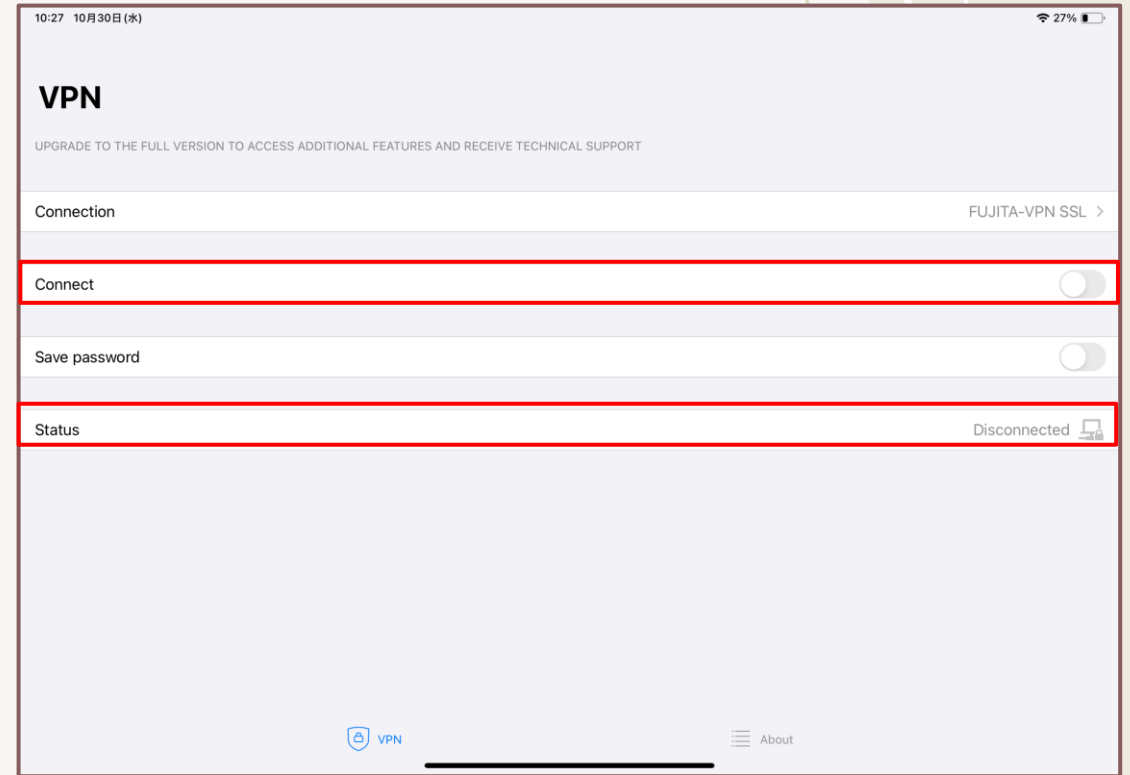
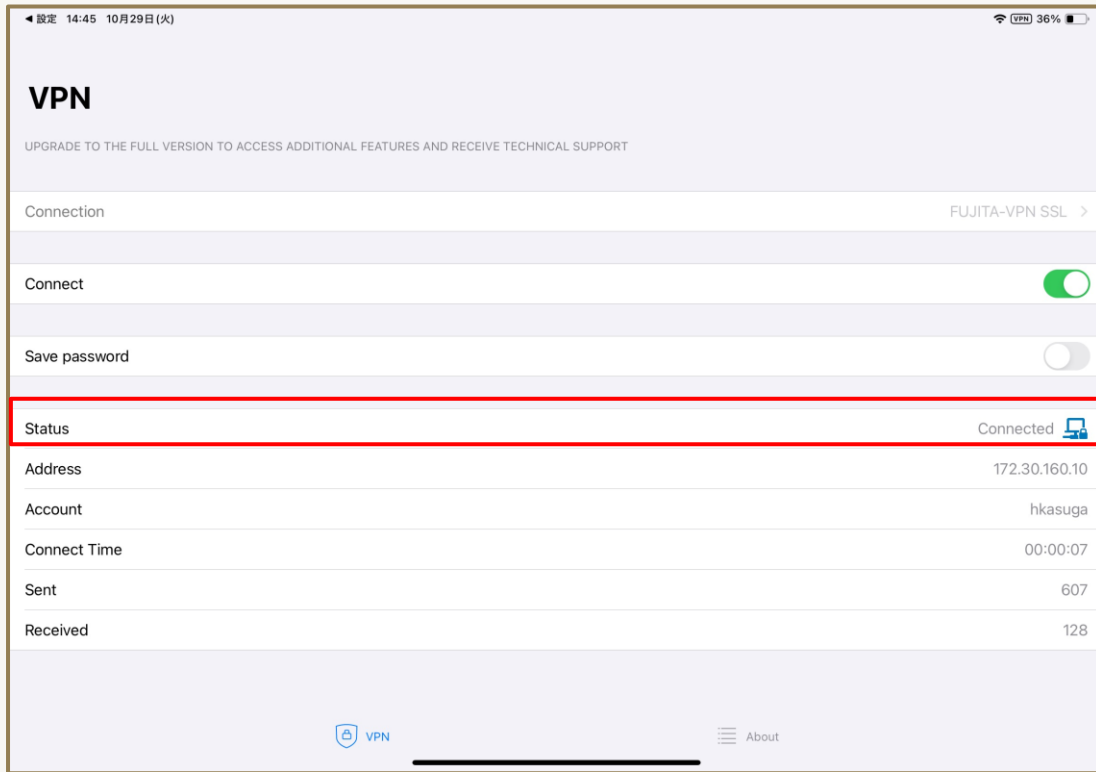
FUJITA-NETアカウントのパスワードを入力し、「OK」をタップします

iOSの場合 VPN接続 (2 / 2)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

接続が成功するとStatusが「Connected」となります。

利用を終了する際は、必ずConnectのスイッチをオフにしてください。

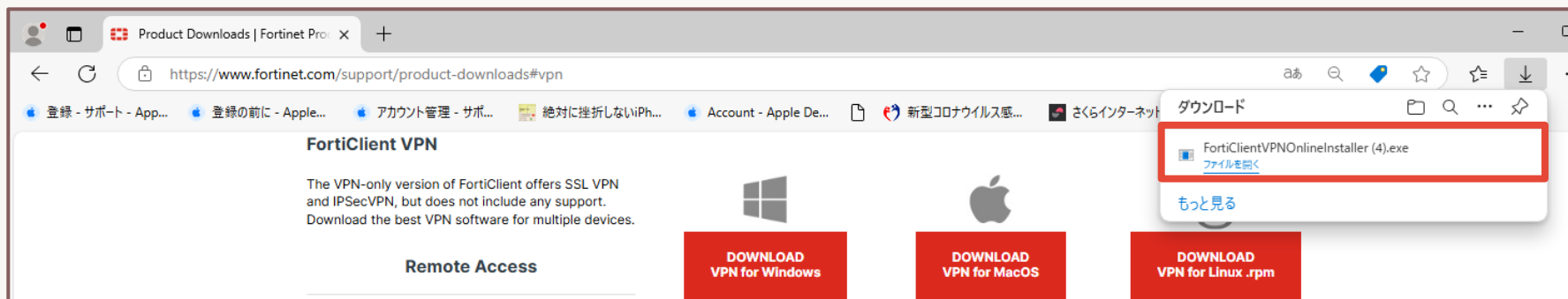


Statusが「Disconnected」になっていることを確認してください

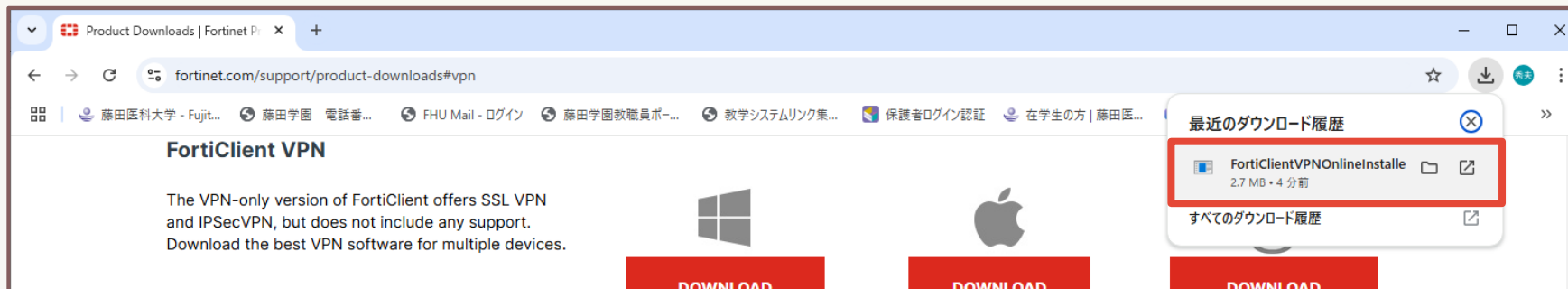
Windows 11 の場合 ダウンロード

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

ダウンロード完了後は、「開く」をクリックするか保存先のフォルダーを表示し、実行ファイルを起動します。



Microsoft Edge



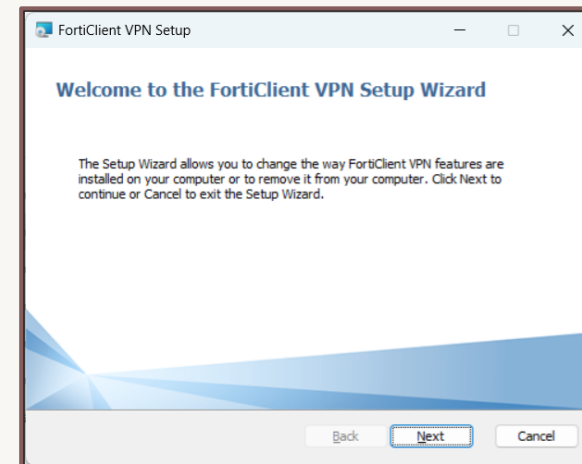
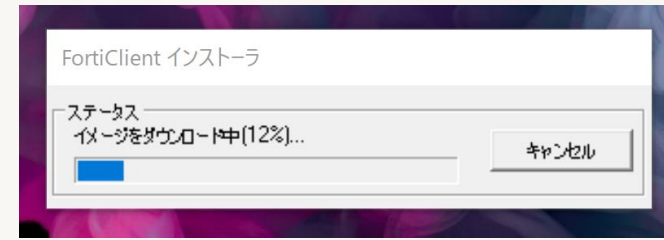
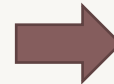
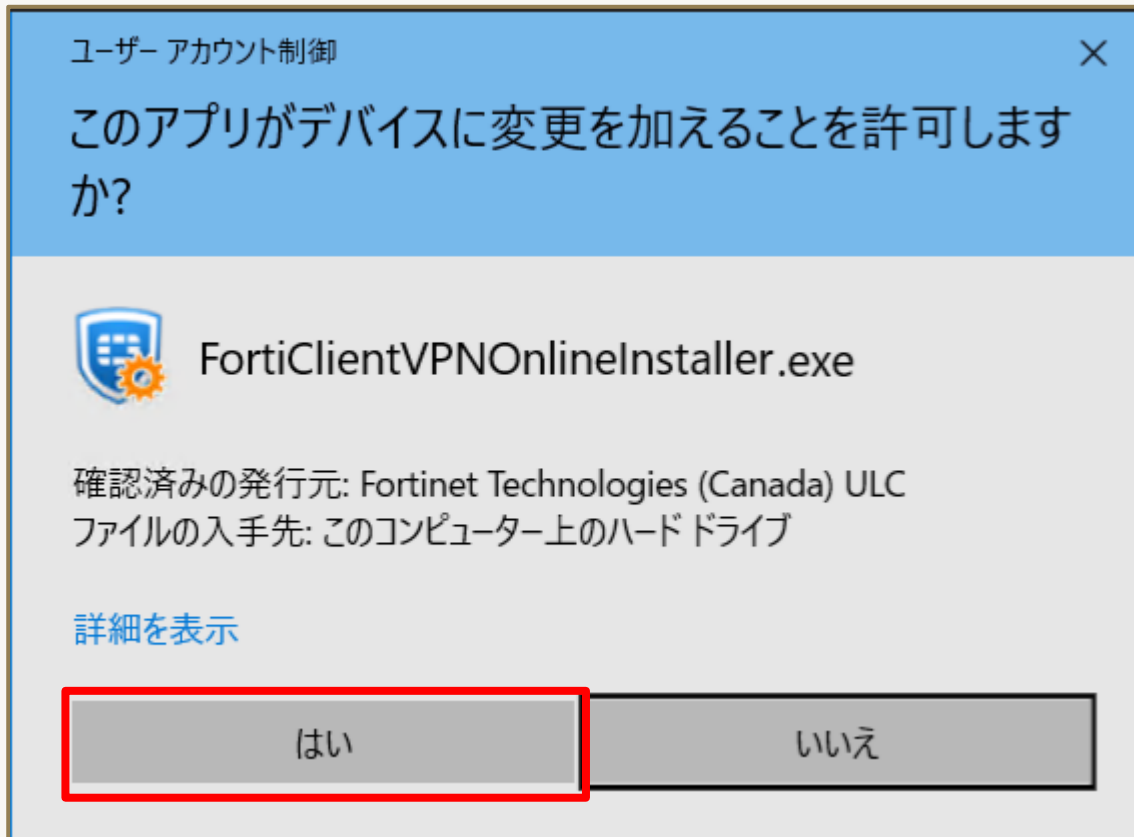
Google Chrome

※使用ブラウザによって操作方法が異なります

Windows 11 の場合 インストール (1 / 4)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

実行ファイルを起動すると、インストールが開始されます。
以下の許可を求められるので「はい」をクリックします。

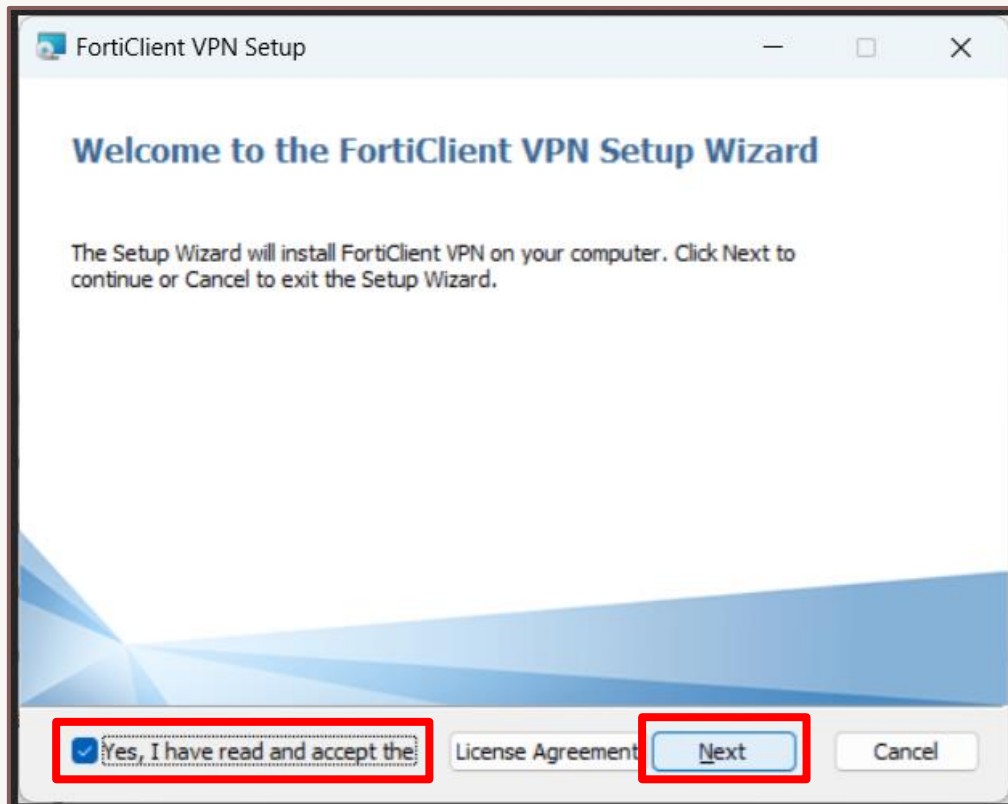


セットアップウィザードが起動します

Windows 11 の場合 インストール (2 / 4)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

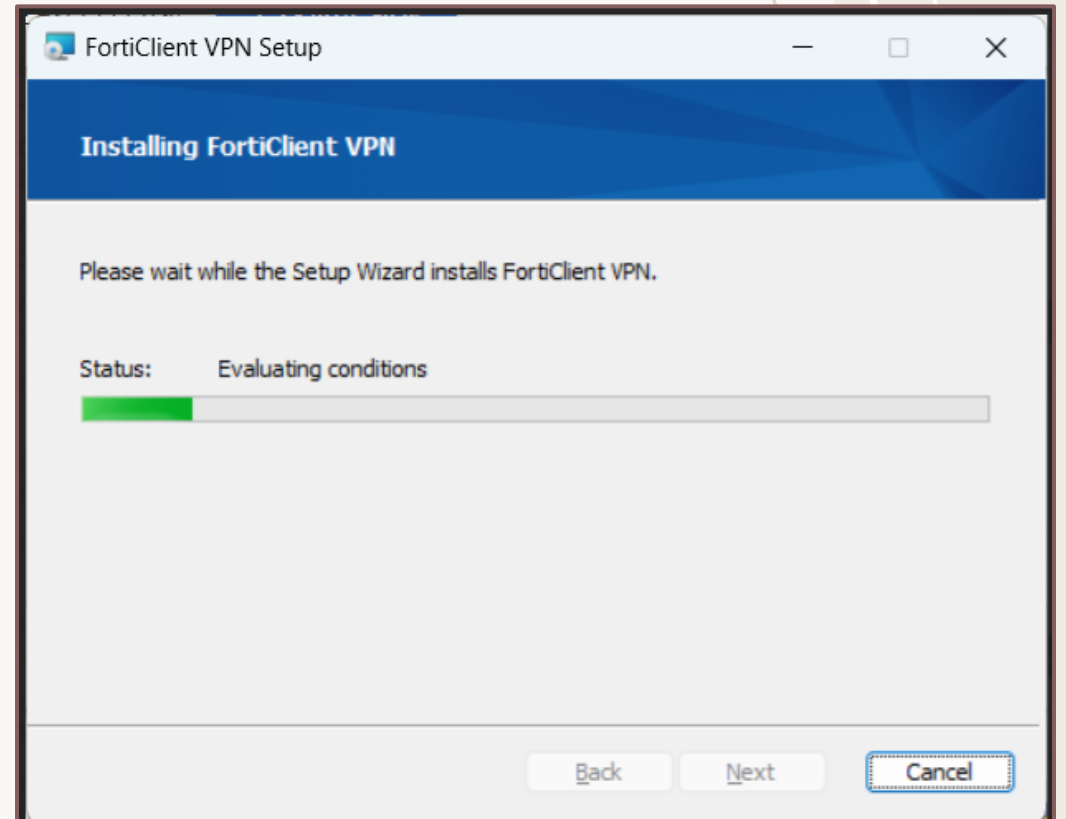
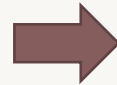
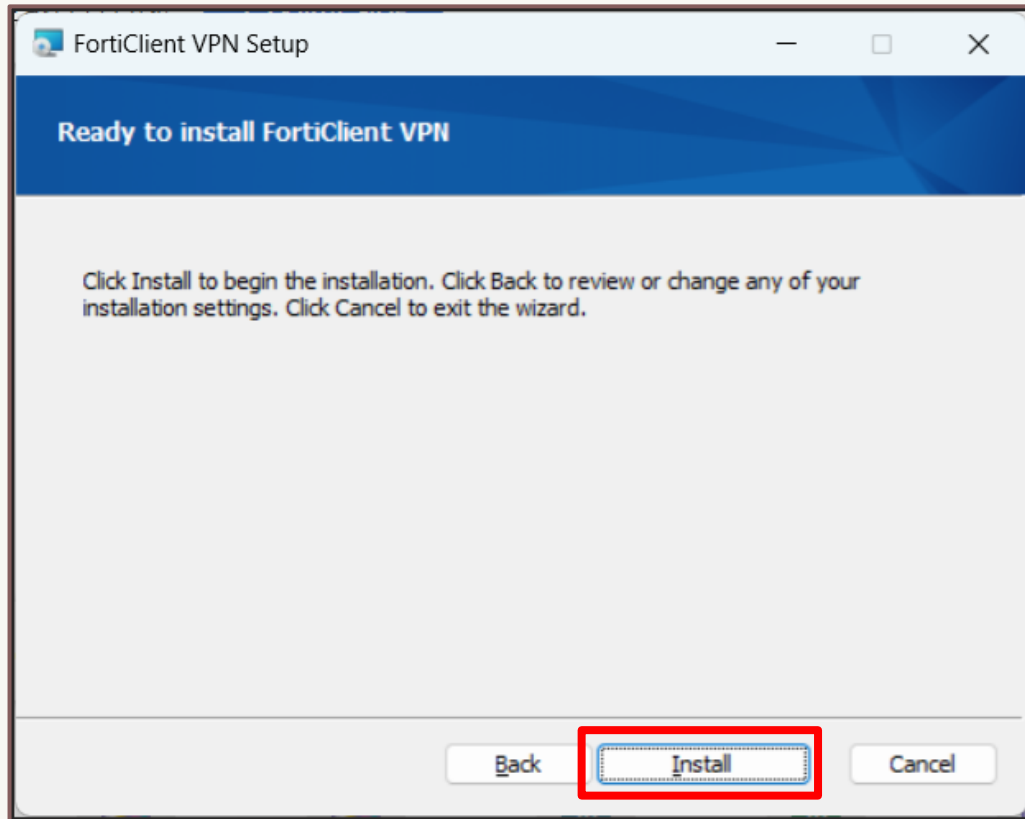
ライセンスの内容を確認し、「Yes,I have read and accept the ...」をチェックし「Next」ボタンをクリックします。



Windows 11 の場合 インストール (3 / 4)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

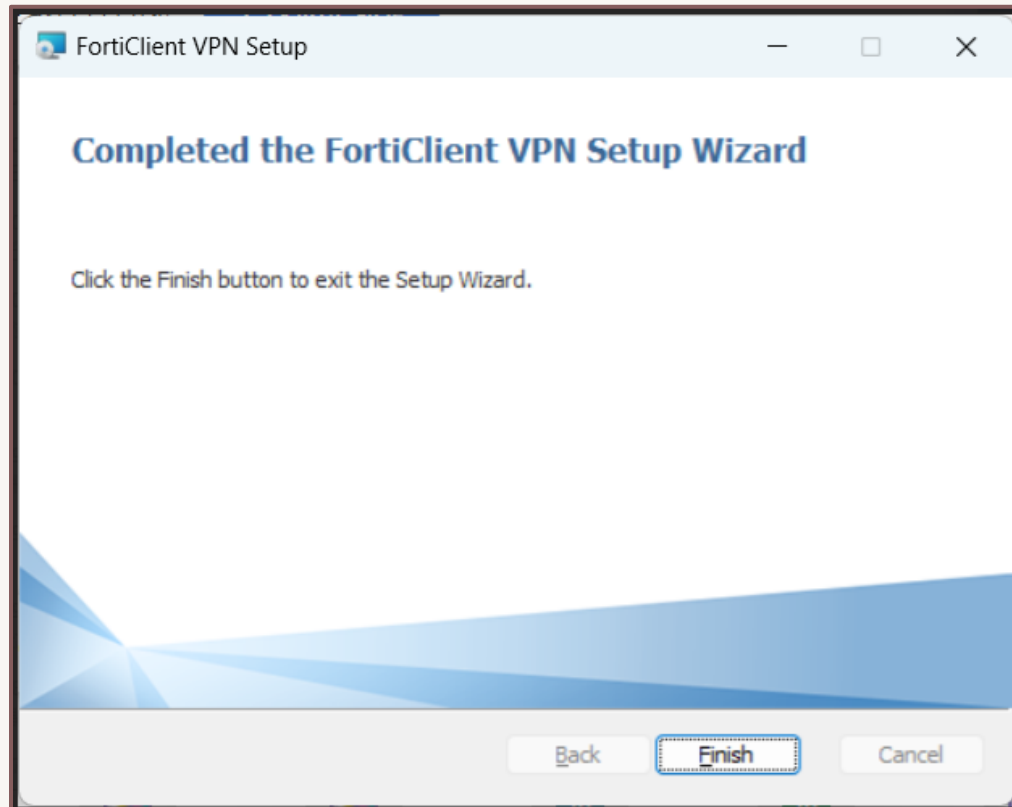
インストール準備が完了したら、「インストール」ボタンをクリックします。



Windows 11 の場合 インストール（4 / 4）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

セットアップウィザードが完了したら、「完了」ボタンをクリックしセットアップウィザードを終了します。デスクトップにアイコンが追加されます。



Windows 11 の場合 初期設定 (1 / 2)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

デスクトップのアイコンをダブルクリックし初期設定を行います。
チェックボックスにチェックを入れ、「承諾します」ボタンをクリック
します。次に「VPN設定」をクリックし設定画面を表示します。

FortiClient - ゼロトラストアプリケーションエージェント
ファイル ヘルプ

FortiClient VPN

このフリーソフトウェアに製品サポートが含まれないことを承諾します。
このソフトウェアの使用中に発生したいかなる問題についても、フォーティ
ネットのテクニカルサポートに連絡することはありません。

FortiClient VPNへようこそ！
本製品は、機能制限のあるFortiClient VPNソフトウェアの無料版です。
高度な機能やテクニカルサポートをご利用になる場合は、製品版にアップグレ
ードしてください。

このフリーソフトウェアに製品サポートが含まれないことを承諾します。
このソフトウェアの使用中に発生したいかなる問題についても、フォーティ
ネットのテクニカルサポートに連絡することはありません。

承諾します

FortiClient - The Security Fabric Agent
File Help

FortiClient VPN

Upgrade to the full version to access additional features and receive technical support.

VPN設定

VPN設定

Windows 11 の場合 初期設定 (2 / 2)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

新規VPN接続画面が表示されます。

以下を入力し、「保存」ボタンをクリックします。

VPN : SSL-VPN

接続名 : FUJITA-VPN SSL

※分かりやすい名称を設定

リモートGW : vpn-ssl.fujita-hu.ac.jp

(ブイロ イヌ ハイフン エスエスエル)

※コピー&貼り付けて“https://”がくっついてしまう場合は削除すること

ポートの編集 : 443

認証 : [ユーザ名を保存]をチェック

ユーザー名 : FUJITA-NETのID

※メールアドレスの@より前の部分

※[ユーザ名を保存]チェックすることで入力欄が表示されます

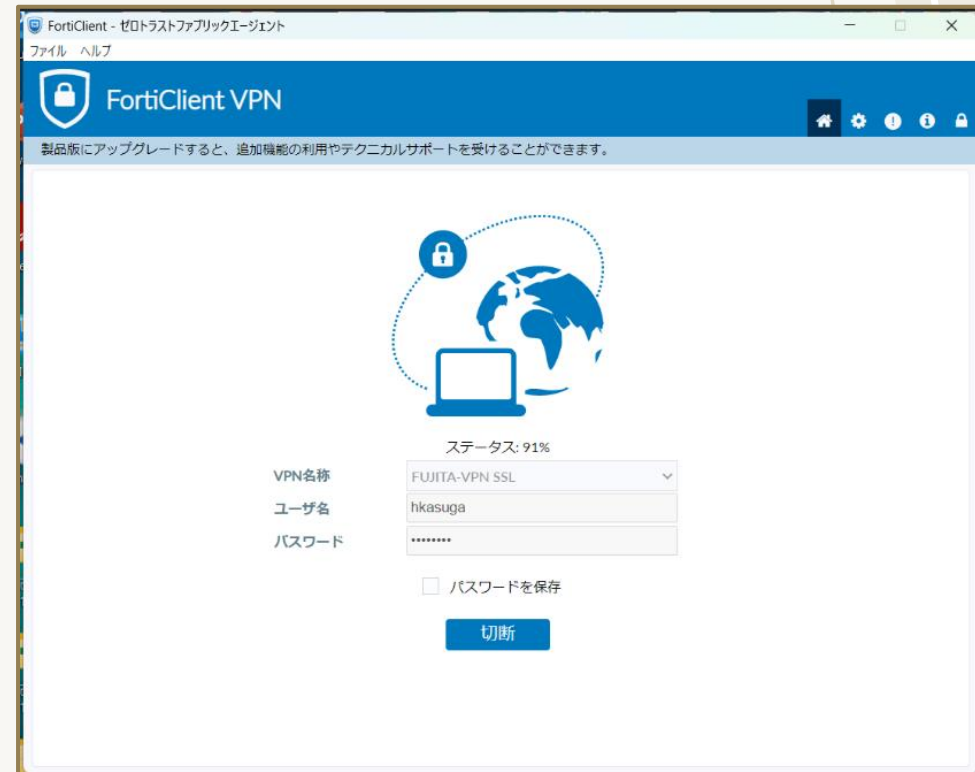
Windows 11 の場合 VPN接続 (1 / 2)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

作成した接続情報で、接続を試します。

FUJITA-NETアカウントのパスワードを入力し、「接続」ボタンをクリックします

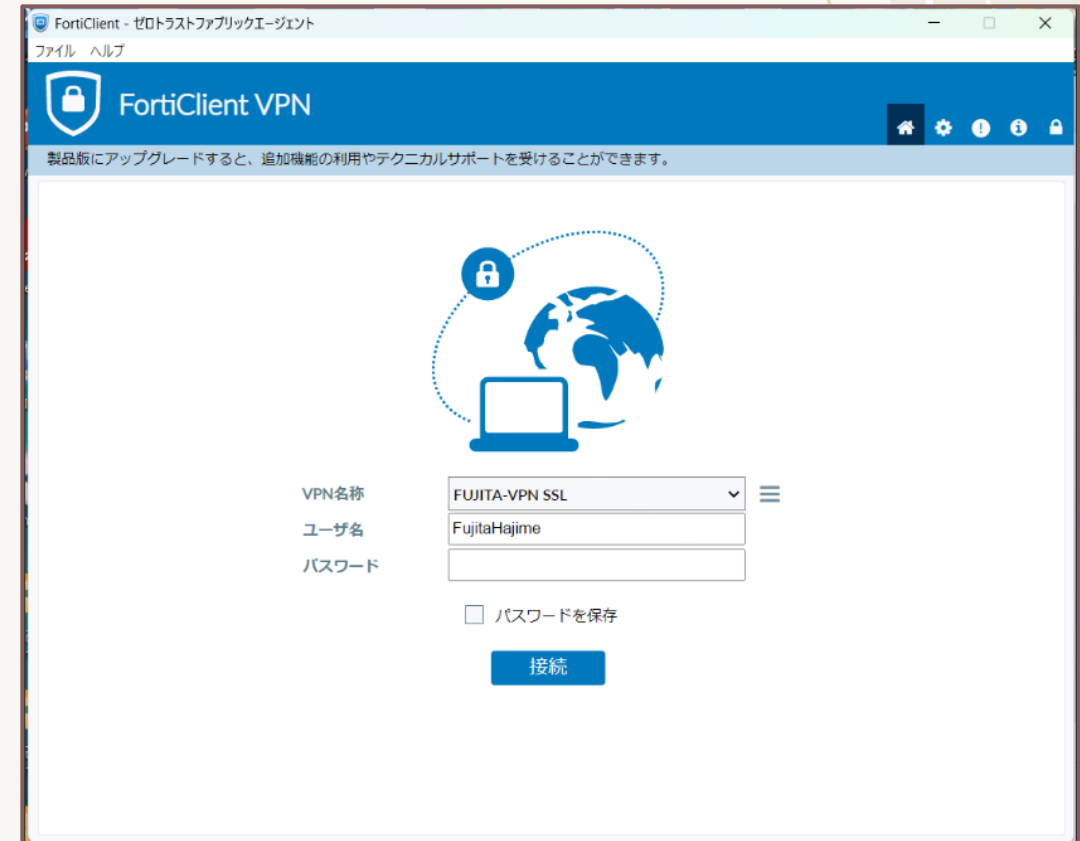
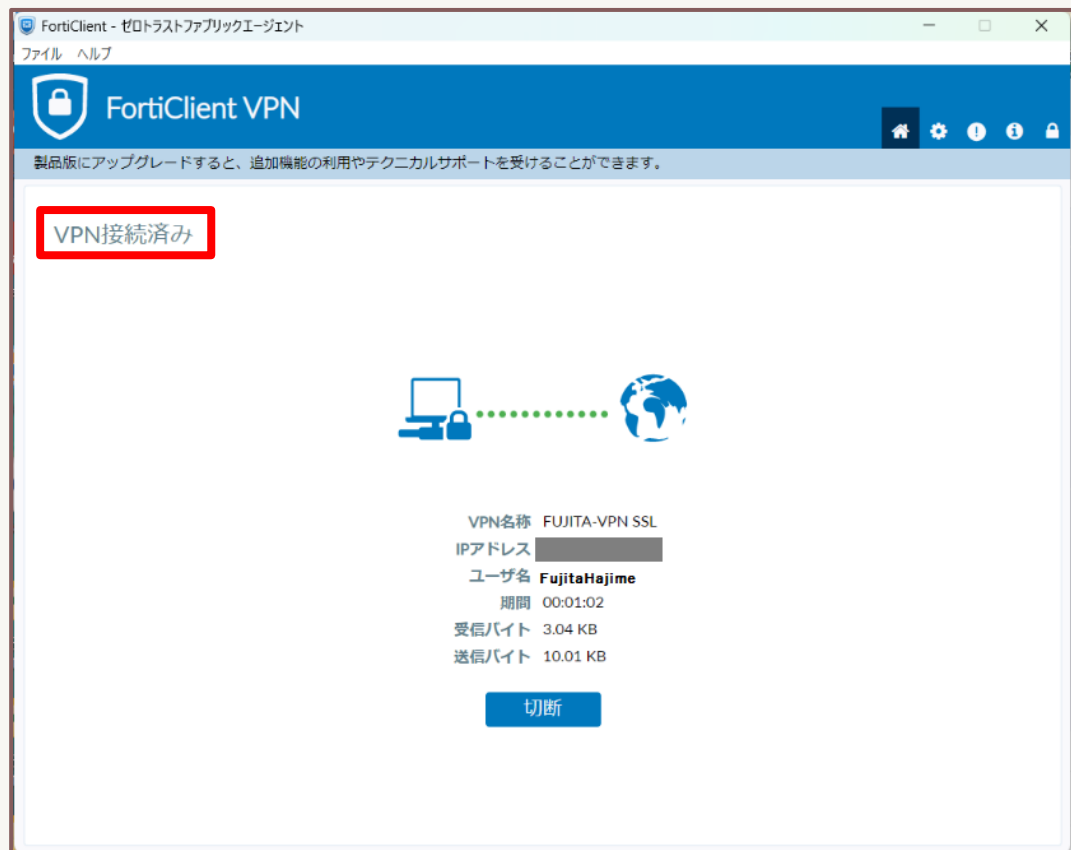
接続処理が開始されますので、しばらくお待ちください



Windows 11 の場合 VPN接続 (2 / 2)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

接続が成功すると「VPN接続済み」となります。
利用を終了する際は、必ず「切断」ボタンをクリックしてください。

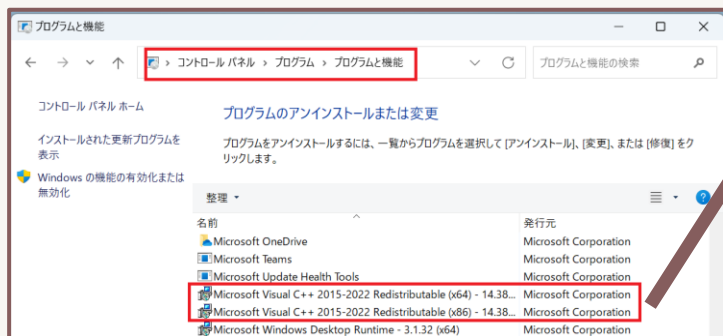


「切断」されると接続画面に戻ります

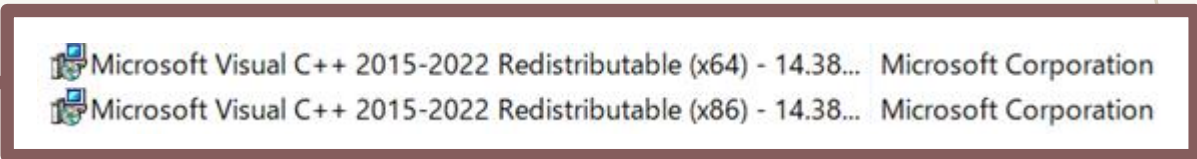
Visual C++ 再頒布可能パッケージ インストール方法 (1/4)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

FortiClient 7.4をインストールした場合に、サービスが立ち上がらないといった事案が発生しています。原因としてはFortiClient VPNを動かすためのプログラム (Visual C++再頒布可能パッケージ) が端末にインストールされていない場合に発生すると判明しました。



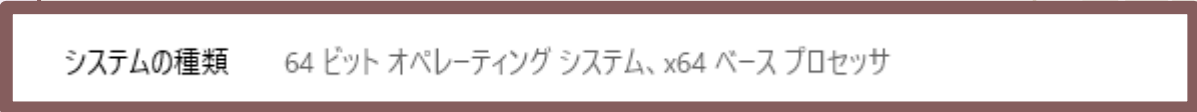
コントロールパネル > プログラム > プログラムと機能



Visual C++再頒布可能パッケージがインストールされていない場合は下記手順に従いインストールしてください。

< 事前準備 >

スタートメニュー【設定 → システム → バージョン情報】を開き、システムの種類が「64ビット」か「32ビット」どちらになっているか確認します



Visual C++ 再頒布可能パッケージ インストール方法 (2/4)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

<Visual C++再頒布可能パッケージ インストール>



URLまたはQRコードからサイトにアクセスします

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/cpp/windows/latest-supported-vc-redist?view=msvc-170>

サイト中央の「最新のMicrosoft Visual C++再頒布可能パッケージバージョン」のリンクからダウンロードします。(該当するリンクをクリックします)

※ <事前準備> で確認したシステムの種類によって、リンクが異なりますので注意してください。

最新の Microsoft Visual C++ 再頒布可能パッケージ バージョン

最新バージョンは 14.40.33810.0 です

サポートされているアーキテクチャごとにこのバージョンをダウンロードするには、次のリンクを使います。

🔄 テーブルを展開する

Architecture	リンク	メモ
ARM64	https://aka.ms/vs/17/release/vc_redist.arm64.exe	サポートされている最新の ARM64 バージョンの固定リンク
X86	https://aka.ms/vs/17/release/vc_redist.x86.exe	サポートされている最新の x86 バージョンの固定リンク
X64	https://aka.ms/vs/17/release/vc_redist.x64.exe	サポートされている最新の x64 バージョンの固定リンク。X64 再頒布可能パッケージには、ARM64 と X64 の両方のバイナリが含まれています。このパッケージを使うと、X64 再頒布可能パッケージが ARM64 デバイスにインストールされている場合に、必要な Visual C++ ARM64 バイナリを簡単にインストールできます。

Architecture	リンク	メモ
ARM64	https://aka.ms/vs/17/release/vc_redist.arm64.exe	サポートされている最新の ARM64 バージョンの固定リンク
X86	https://aka.ms/vs/17/release/vc_redist.x86.exe	サポートされている最新の x86 バージョンの固定リンク
X64	https://aka.ms/vs/17/release/vc_redist.x64.exe	サポートされている最新の x64 バージョンの固定リンク。X64 再頒布可能パッケージには、ARM64 と X64 の両方のバイナリが含まれています。このパッケージを使うと、X64 再頒布可能パッケージが ARM64 デバイスにインストールされている場合に、必要な Visual C++ ARM64 バイナリを簡単にインストールできます。

32ビット版はこちら

64ビット版はこちら

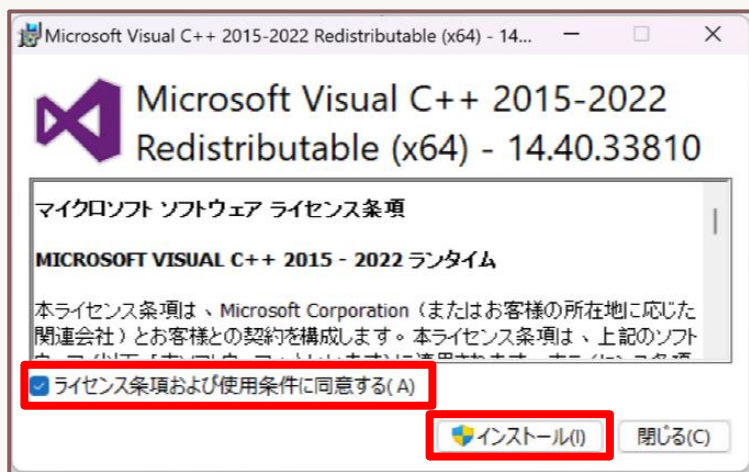
Visual C++ 再頒布可能パッケージ インストール方法 (3/4)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

ダウンロードされたファイルを開きます



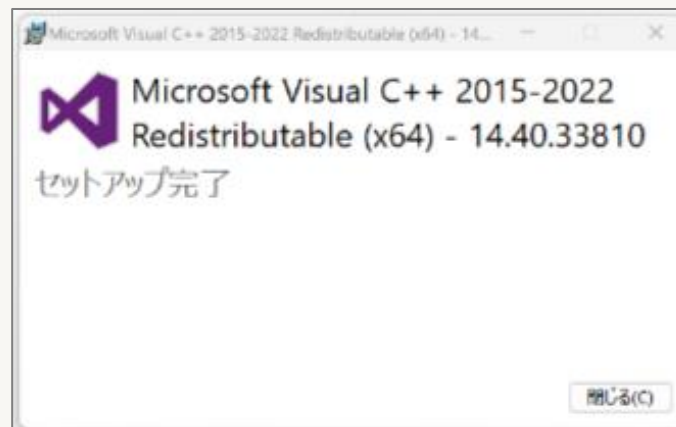
「ライセンス条項および使用条件に同意する」にチェックを入れ、「インストール」をクリックします



Visual C++ 再頒布可能パッケージ インストール方法 (4/4)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

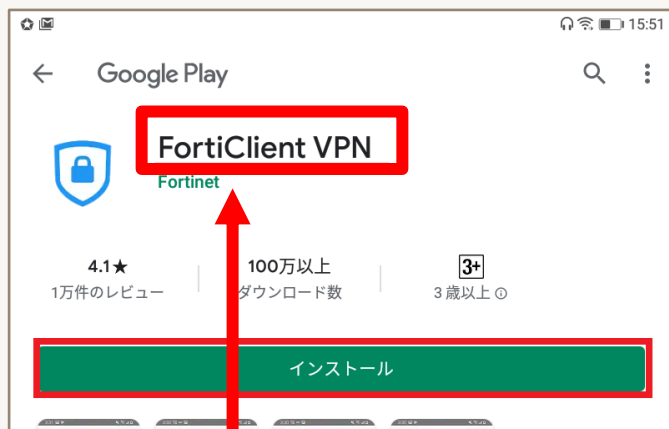
「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」と表示されます。
必ず「はい」を選択してください。



Androidの場合 インストール

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

Google Playが開きます。FortiClient VPNの「インストール」ボタンをタップし、インストールを行います。



「FortiClient」ではなく
「FortiClient VPN」である
事を確認してください

直接Playストア(Google Play)を開いた場合は、検索欄に
「FortiClient VPN」と入力して検索してください

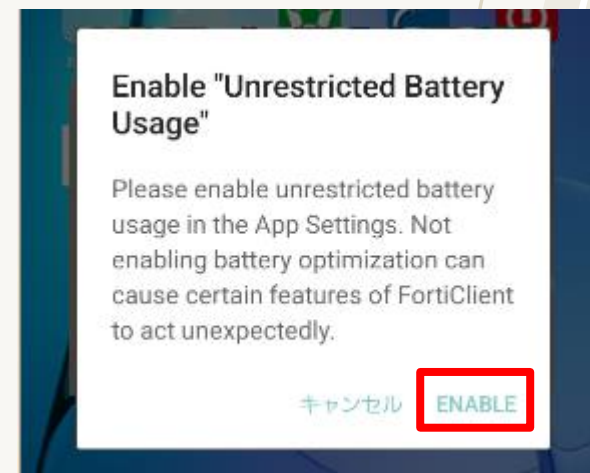
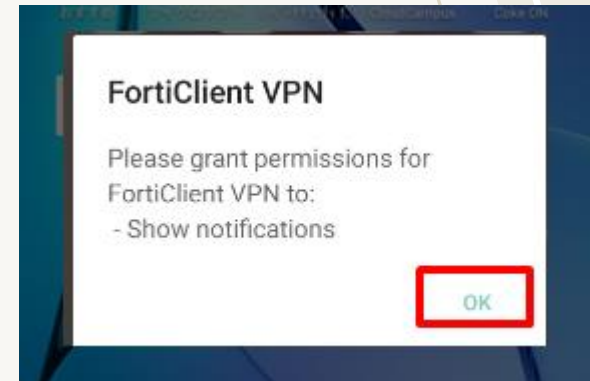
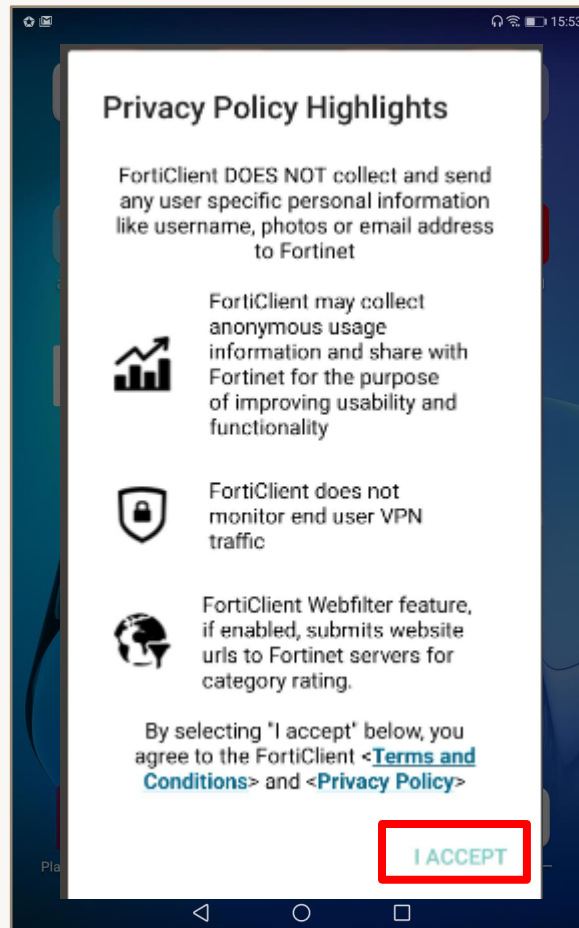
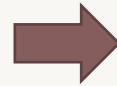
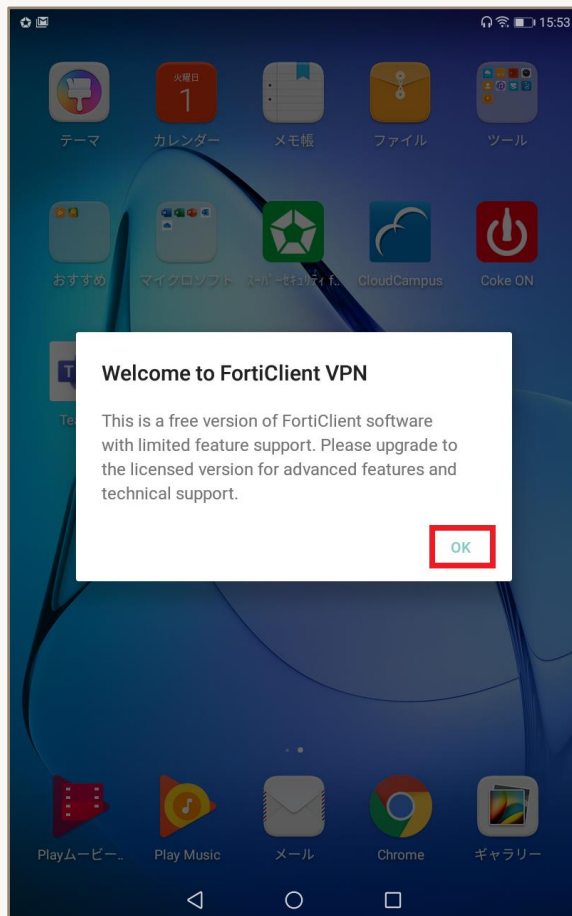


Androidの場合 初期設定 (1 / 4)

上記の様な権限について聞かれる場合は
「許可」をタップします

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

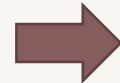
インストール後、アプリを起動し初期設定を行います。



Androidの場合 初期設定（2 / 4）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

VPN追加で必要な設定入力し、「作成」をタップする。



VPN名 : FUJITA-VPN SSL

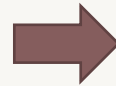
※分かりやすい名称を設定

VPNタイプ : SSL VPN を選択

Androidの場合 初期設定（3 / 4）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

Servers及びユーザ名の設定を入力します。



サーバ
vpn-ssl.fujita-hu.ac.jp
キャンセル OK



ユーザ名
FujitaHajime
キャンセル OK

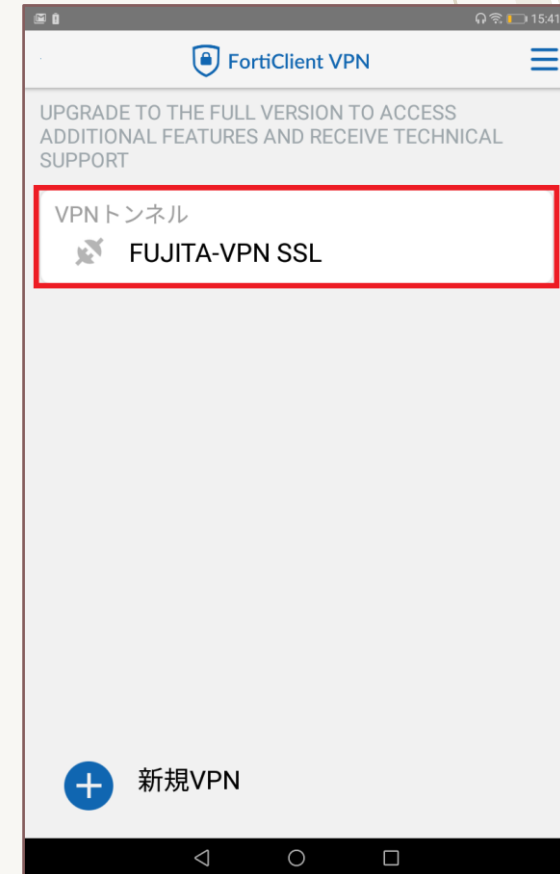
- サーバ : vpn-ssl.fujita-hu.ac.jp
(フビ°イヌ ハイフン イスイル)
※コピー&貼り付けて“https://”がくっついてしまう場合は削除すること
- ポート : 443
- ユーザ名 : FUJITA-NETのID
※メールアドレスの@より前の部分



Androidの場合 初期設定 (4/4)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

設定が終わったらメニューからVPNをタップし、VPNが追加された事を確認します。

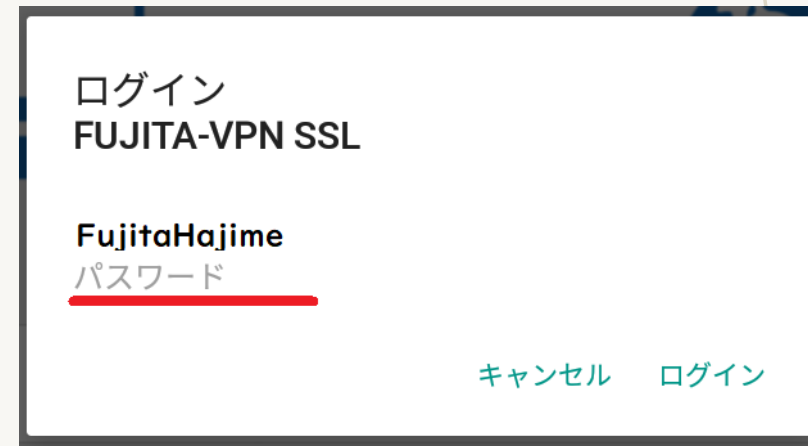
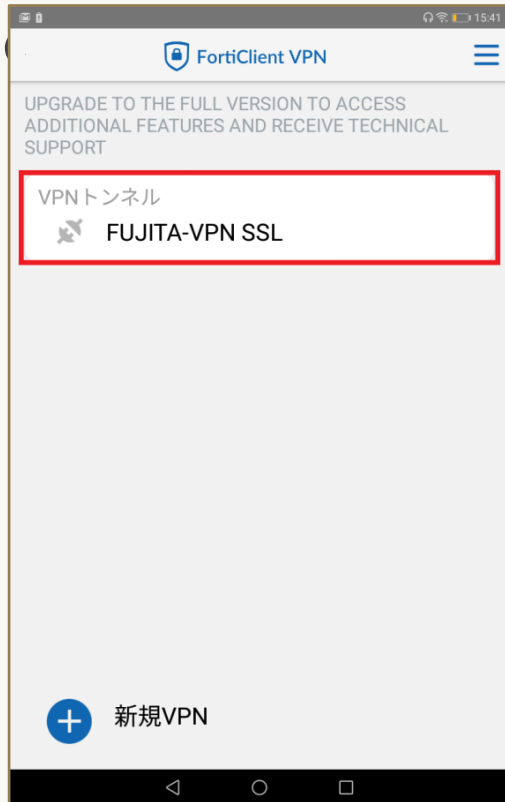


Androidの場合 VPN接続（1 / 2）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

作成した接続情報で、接続を試します。

作成したVPNをタップし、「接続」をタップします。次にFUJITA-NET
アカウントのパスワードを入力し、「ログイン」をタップします。

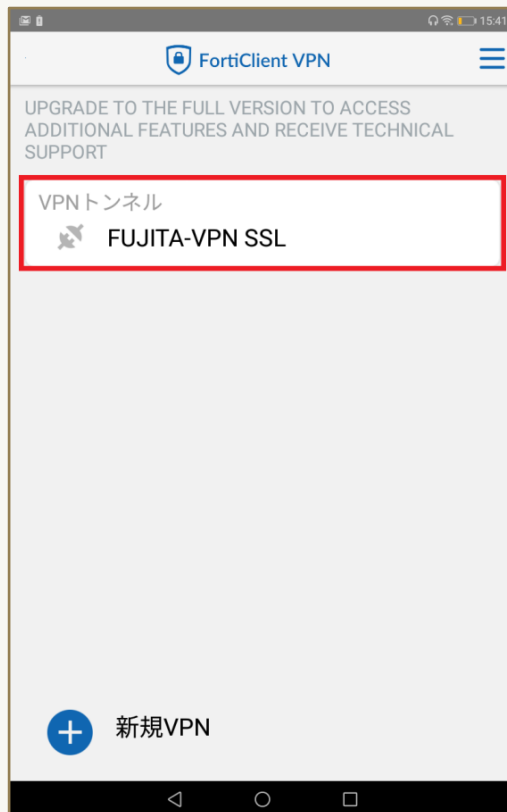


Androidの場合 VPN接続（2 / 2）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

接続要求の表示内容をよく読み「OK」をタップします（OKしない場合は使用できません）。接続が成功すると「**接続中**」となります。

利用を終了する際は、必ず「**切断**」をタップしてください。



MacOSの場合 ダウンロード

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

ダウンロードされたdmgファイルを開きます。

FortiClientInstallerが開きます。



ダウンロード時にダウンロード許可を求められる場合があります。「許可」をクリックします。

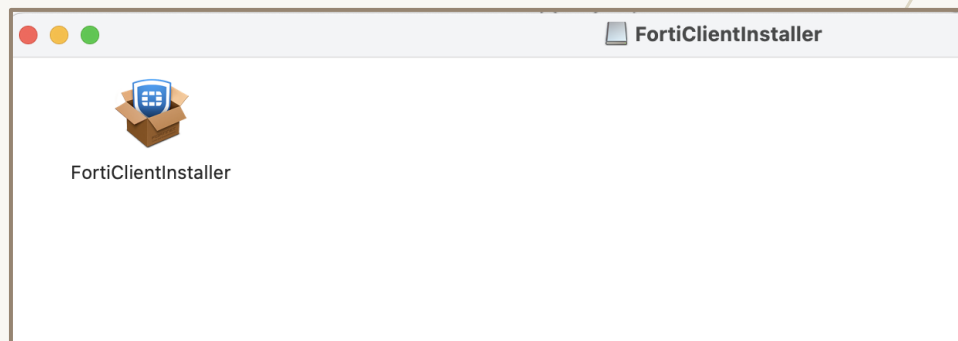
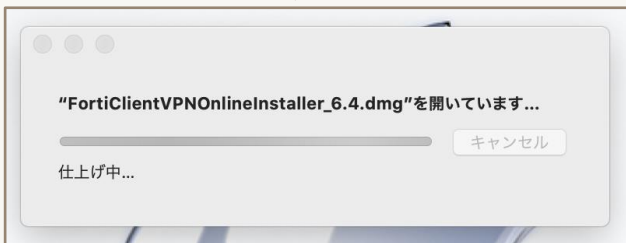
“www.forticlient.com”でのダウンロードを許可しますか？

“Webサイト”環境設定で、ファイルをダウンロードできるWebサイトを変更できます。

キャンセル **許可**

※環境によってはによっては、ダウンロード許可の確認など表示されない場合もあります。

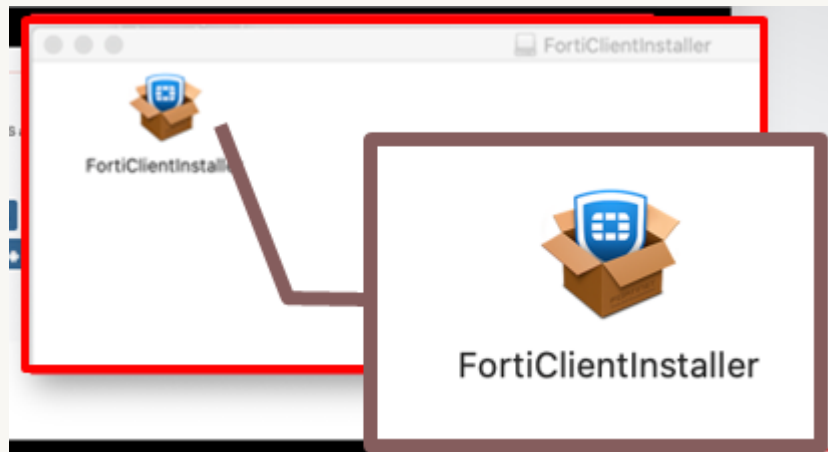
※使用ブラウザによって、ダウンロード方法が異なります。



MacOSの場合 インストール（1 / 9）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

開いたFortiClientInstallerを起動します。

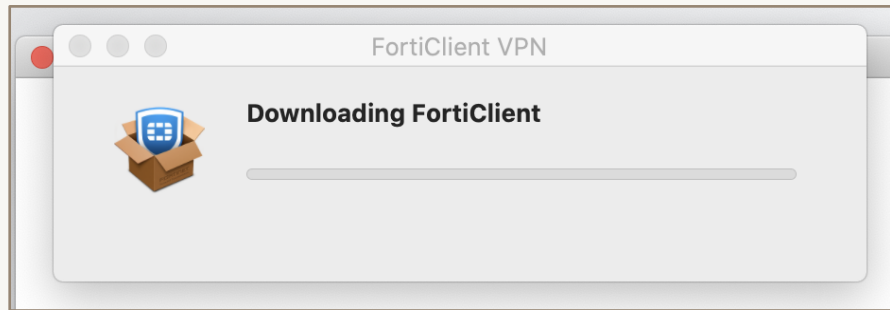


開いてもよいか聞かれるので「開く」をクリックします。

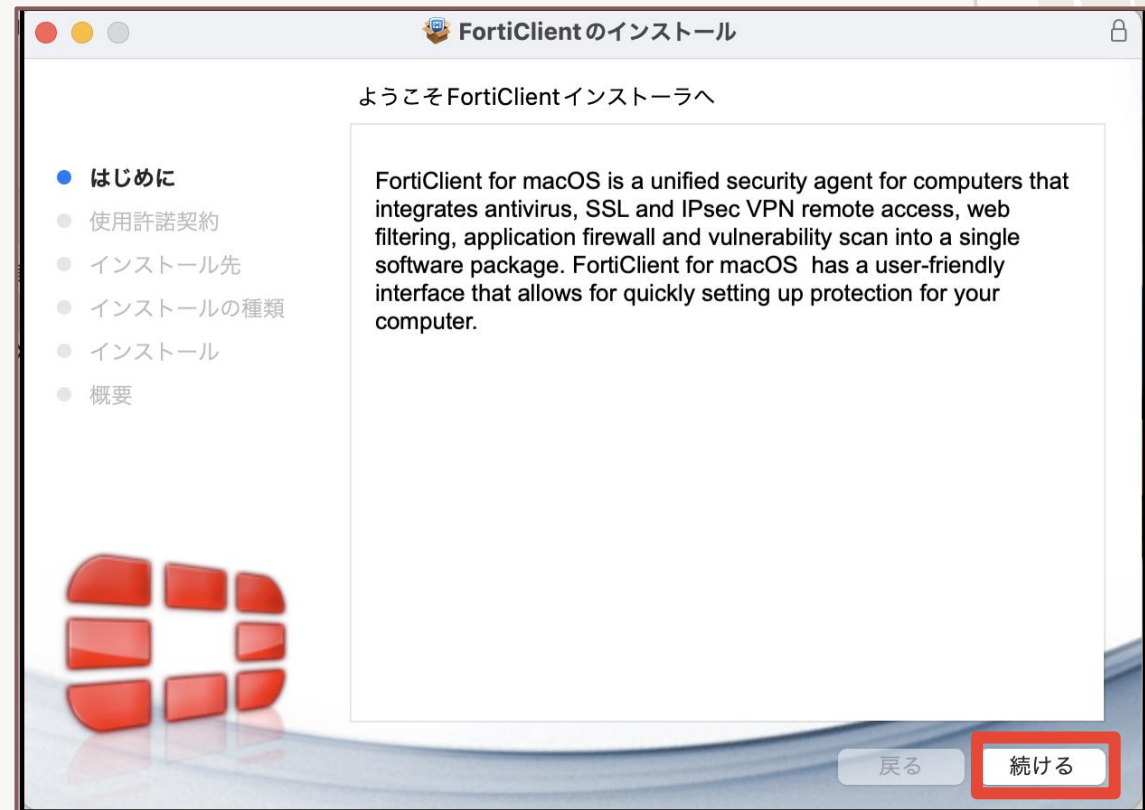
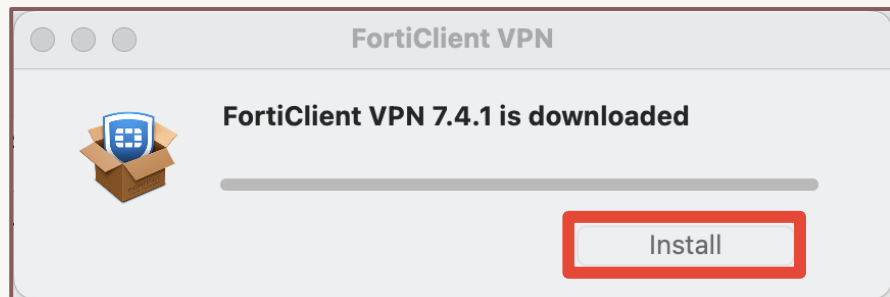
MacOSの場合 インストール（2 / 9）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

FortiClient VPNのダウンロードが始まります。ダウンロードが終了したらインストールへ進みます。ウィザードが起動するので手順に沿ってインストールします。



※ダウンロードにはすごく時間がかかる場合があります。



MacOSの場合 インストール（3 / 9）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

使用許諾契約の内容を確認し、「続ける」をクリックします。

契約の条件に同意する必要があるため、「同意する」をクリックします。



このソフトウェアのインストールを続けるには、ソフトウェア使用許諾契約の条件に同意する必要があります。

インストールを続けるには、「同意する」をクリックしてください。インストールをキャンセルしてインストーラを終了する場合は、「同意しない」をクリックしてください。

MacOSの場合 インストール（4 / 9）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

インストール先の確認が表示されたら「続ける」をクリックします。次にインストールの種類の確認が表示されますので、ウィザードの表示内容を確認し、「インストール」をクリックします。



パスワードの入力を求められたら、PC管理者のパスワードを入力して「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



※環境によってはによっては、パスワードの入力を求められない場合もあります。

MacOSの場合 インストール（5 / 9）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

インストールが実施されます。インストールが完了したら「閉じる」をクリックします。



MacOSの場合 インストール（6 / 9）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

インストール完了とほぼ同時期に下記確認画面が表示される場合は、「許可」をクリックします。



MacOSの場合 インストール（7 / 9）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

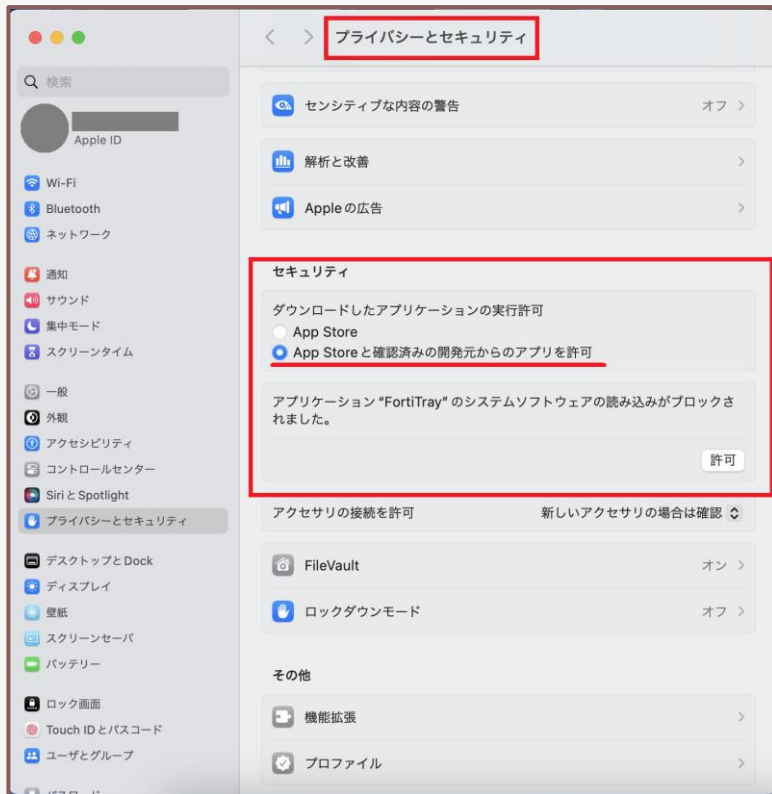
「拡張機能がブロックされました」が表示される場合は、
「システム設定を開く」をクリックします。



MacOSの場合 インストール (8/9)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

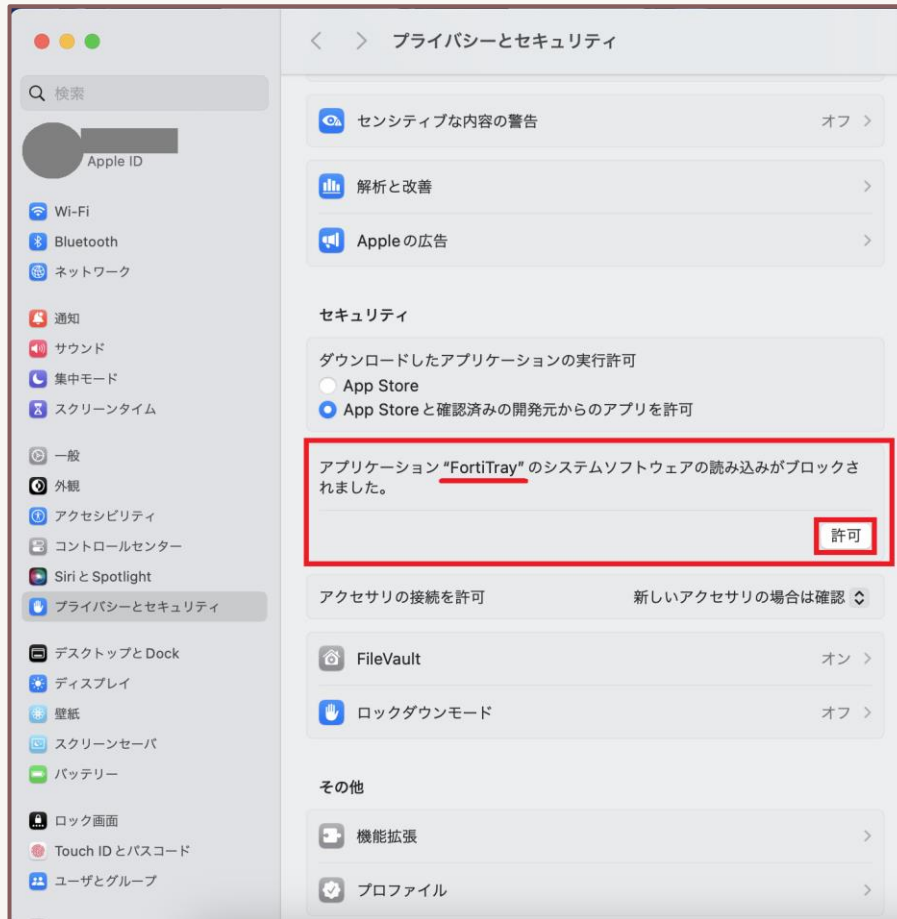
「セキュリティとプライバシー」画面が開きます。
セキュリティ欄のダウンロードしたアプリケーションの実行許可で
「App Store と確認済みの開発元からのアプリを許可」を選択します。



MacOSの場合 インストール (9/9)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります。

「アプリケーション” FortiTray” のシステムソフトウェアの読み込みがブロックされました」が表示されている場合は「許可」ボタンをクリックします。



MacOSの場合 初期設定 (1 / 2)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

インストール後、アプリを起動し初期設定を行います。
チェックボックスにチェックを入れ、「I accept」ボタンをクリックします。
次に「VPN設定」をクリックし設定画面を表示します。



MacOSの場合 初期設定（2 / 2）

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

VPN接続の編集画面が表示されます。以下を入力し、「保存」ボタンをクリックします。

FortiClient

FortiClient VPN

Upgrade to the full version to access additional features and receive technical support.

新規VPN接続

VPN: SSL-VPN IPsec VPN XML

接続名: FUJITA-VPN SSL

説明:

リモートGW: vpn-ssl.fujita-hu.ac.jp *

+リモートゲートウェイを追加

ポートの編集: 443

Enable Single Sign On (SSO) for VPN Tunnel

認証: ユーザー名入力 ユーザー名を保存

ユーザー名: FujitaHajime

クライアント証明書: なし

Enable Dual-stack IPv4/IPv6 address

キャンセル 保存

- VPN : SSL-VPN
- 接続名 : FUJITA-VPN SSL
※分かりやすい名称を設定
- リモートGW : vpn-ssl.fujita-hu.ac.jp
(フジタ°イヌ ハイフン エスエスエル)
※コピー&貼り付けて“https://”がくっついてしまう場合は削除すること
- ポートの編集 : 443
- 認証 : [ユーザー名を保存]をチェック
- ユーザー名 : FUJITA-NETのID
※メールアドレスの@より前の部分
※[ユーザー名を保存]チェックすることで入力欄が表示されます

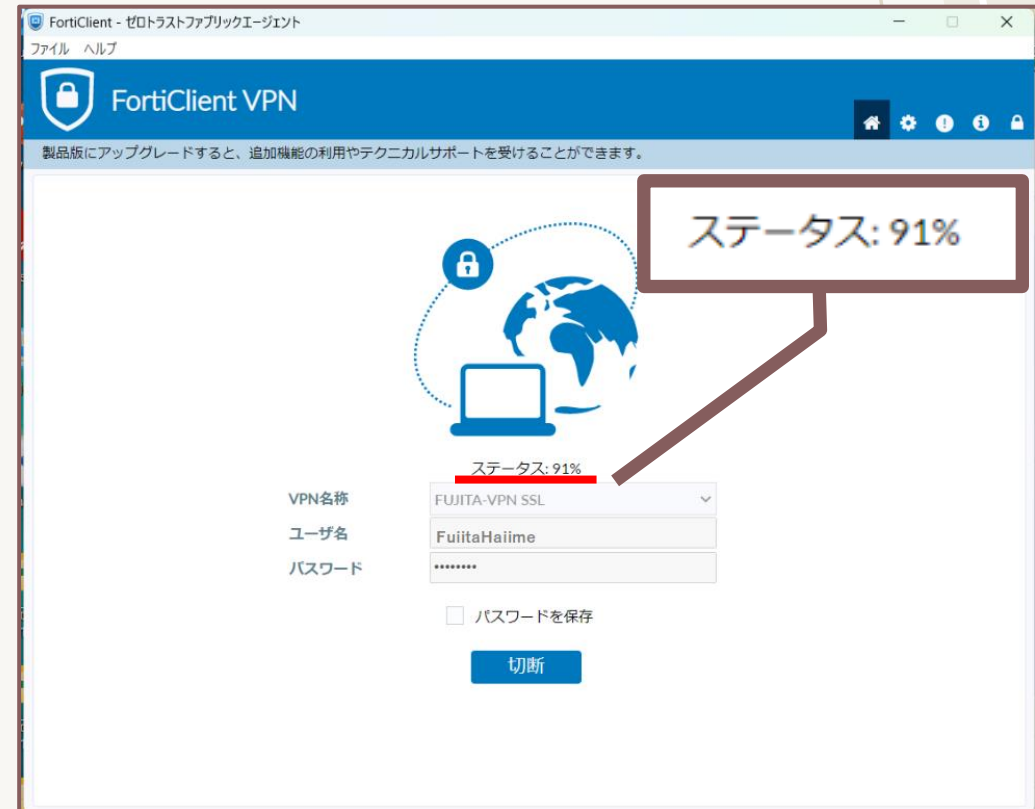
MacOSの場合 VPN接続 (1 / 2)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

作成した接続情報で、接続を試します。

FUJITA-NETアカウントのパスワードを入力し、「接続」ボタンをクリックします

接続処理が開始されますので、しばらくお待ちください

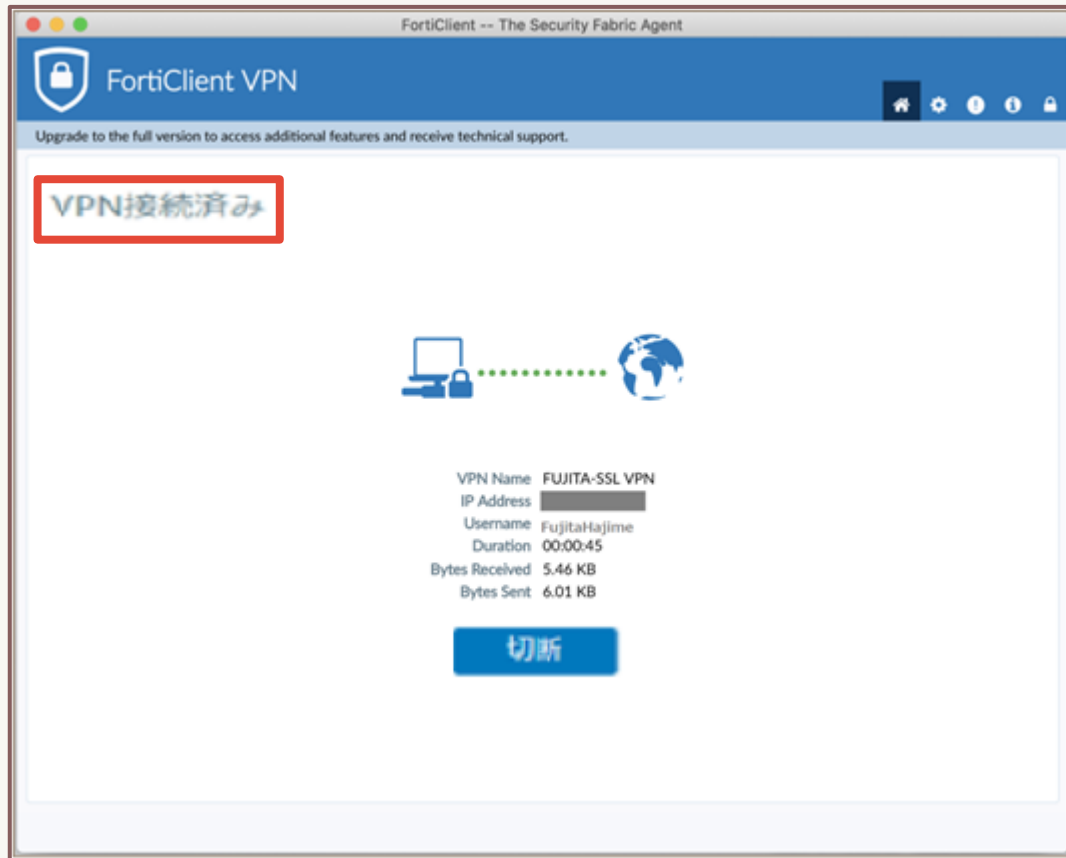


MacOSの場合 VPN接続 (2/2)

※OSのバージョンや設定によって操作が異なる場合があります

接続が成功すると「VPN接続済み」となります。

利用を終了する際は、必ず「切断」ボタンをクリックしてください。



「切断」されると接続画面に戻ります